

令和7年度

# ふくしまの職業能力開発

福島県

商工労働部



# 目 次

第1	職業能力開発行政の概要 .....	1
1	職業能力開発施策の体系 .....	1
2	職業訓練の種類及び内容 .....	2
3	職業能力開発行政組織 .....	3
4	公共職業能力開発施設 .....	6
5	認定職業能力開発施設 .....	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔令和7年度事業概要〕 .....	8
第3	令和7年度県事業計画と令和6年度県事業実績 .....	10
1	ふくしまの復興を担う産業人材の育成 .....	10
(1)	地域に根ざした産業の職業能力開発の支援 .....	10
①	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名) .....	10
②	離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員50名) .....	11
(2)	新たな産業の集積に向けた人材の育成 .....	11
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名) .....	12
②	REALSKY プロジェクト推進事業 .....	13
③	テクノアカデミーにおけるZEH技術者育成事業 .....	13
④	福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業 .....	14
⑤	ものづくり産業におけるDX人材育成事業 .....	15
⑥	ものづくり産業人材確保支援事業 .....	15
⑦	ふくしま水素エネルギー人材育成事業 .....	17
⑧	(新)ものづくり技能継承支援事業 .....	17
⑨	(新)エアロスペース人材人材育成事業 .....	18
2	ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化 .....	19
(1)	技術・技能の高度化 .....	19
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲) .....	19
②	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲) .....	19
③	県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備) .....	19
(2)	IT人材の育成強化 .....	20
(3)	企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援 .....	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／60コース／定員527名) .....	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／90コース／定員829名) .....	21
③	福島県認定職業訓練費補助事業 .....	22
④	福島県職業能力開発協会補助事業 .....	23
⑤	いわきコンピュータ・カレッジ .....	23
⑥	ものづくり支援センター .....	24
(4)	キャリア教育の推進 .....	24
①	ふくしま産業人材育成コンソーシアム .....	24
3	全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進 .....	25
(1)	再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発 .....	25
①	離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,504名) .....	25
②	障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員81名) .....	26
③	職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援) .....	27
(2)	若者に対する職業能力開発の支援 .....	28

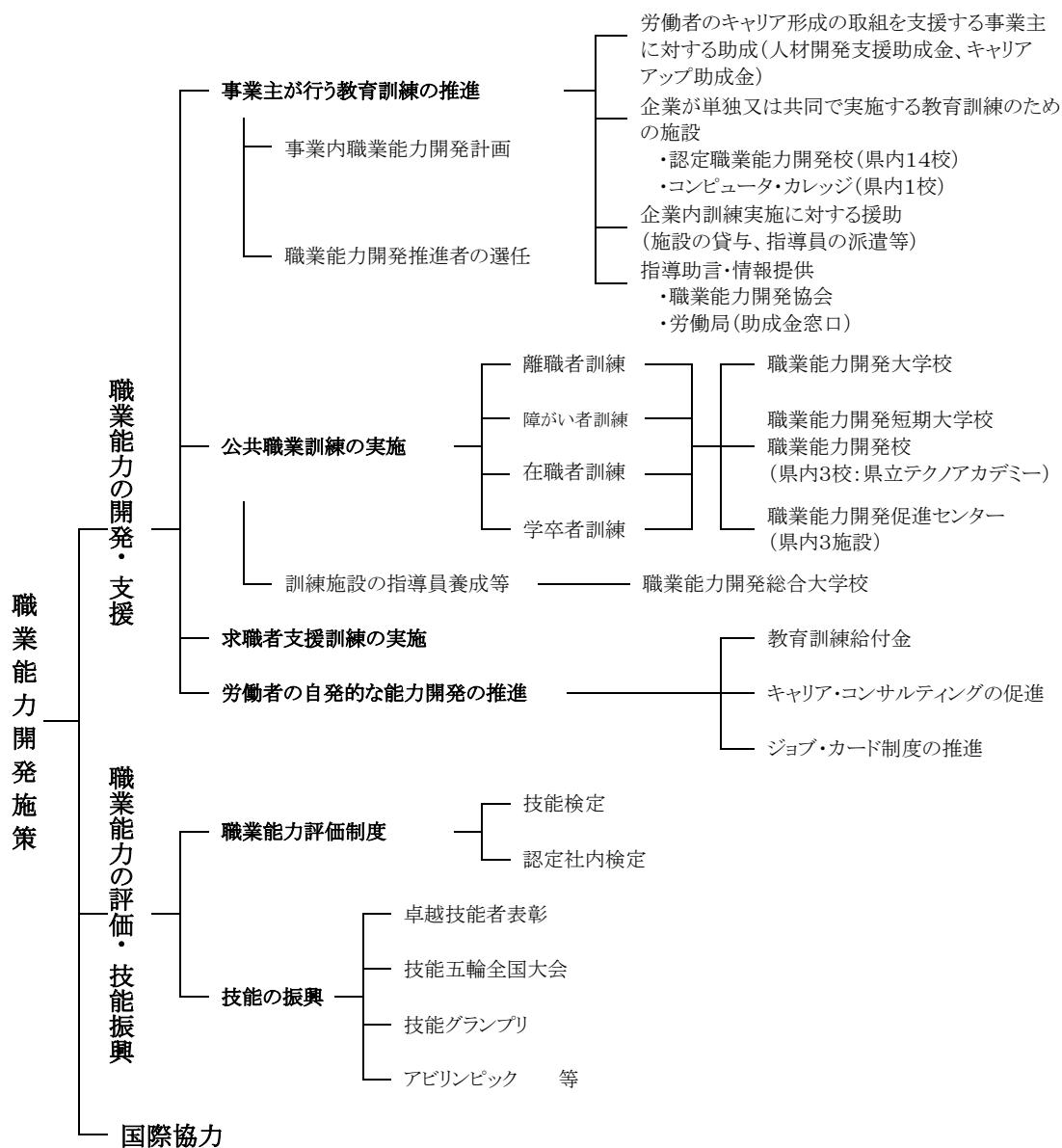
① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース／定員97名) .....	28
(3) 女性に対する職業能力開発の支援 .....	28
① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象／定員10名) .....	28
② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース／定員30名) .....	29
(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援 .....	29
(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援 .....	29
① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員81名)(再掲) .....	29
② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業 .....	29
③ 障がい者技能競技大会 .....	29
(6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援 .....	29
4 技能の継承と振興 .....	30
(1) 技能の継承 .....	30
① 技能検定の実施(全国統一基準検定／133職種) .....	30
② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許) .....	30
③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲) .....	31
④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲) .....	31
(2) 技能の振興 .....	31
① 親子ものづくり体験教室の開催 .....	31
② 高校生ものづくり体験授業の実施 .....	32
③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰) .....	33
(3) 若年技能者の育成 .....	35
① 技能五輪全国大会 .....	35
5 職業能力開発に関する体制の整備 .....	36
(1) 県立テクノアカデミーの充実強化 .....	36
(2) 関係機関の連携強化 .....	36
① 産業人材育成推進協議会 .....	36
(3) 情報提供の充実 .....	37
① ものづくり人材育成ナビ .....	37
(4) 職業訓練指導員等の指導技術向上 .....	37
① 職業訓練指導員研修 .....	37

## 統計資料等

1 令和7年度当初予算の概要 .....	39
2 公共職業能力開発施設の令和7年度入学・応募状況／令和6年度入学・修了状況 .....	40
3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧 .....	57
4 技能照査実施状況 .....	68
5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況 .....	69
6 技能検定実施状況 .....	71
7 技能競技大会での成績 .....	86
8 技能者表彰一覧 .....	92
9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷 .....	110
10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧 .....	114

# 第1 職業能力開発行政の概要

## 1 職業能力開発施策の体系

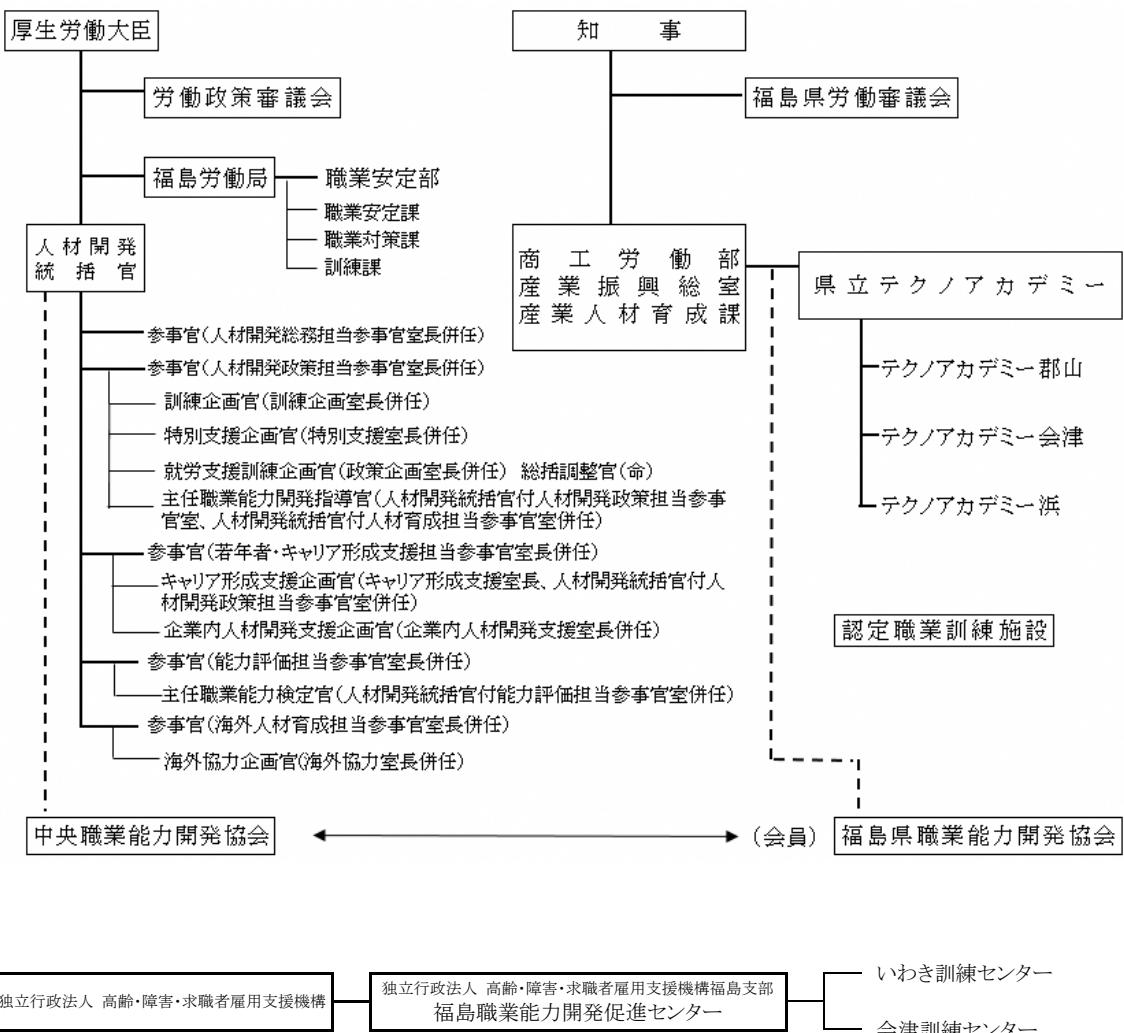


## 2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業者、中等教育学校の前期課程修了者又は高等学校卒業者、中等教育学校卒業者等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 (高等学校卒業者等を対象として、2年間、総訓練時間2,800時間以上で実施している)
	短期課程	在職労働者・離転職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあっては、10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業者、中等教育学校卒業者等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月に郡山職業能力開発短期大学校を、平成22年4月に会津・浜職業能力開発短期大学校をテクノアカデミー内に開設した)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発短期大学校 (福島県においては実施していない)
	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程(2年間)から構成され、両課程を4年間で体系的に実施する訓練課程		職業能力開発総合大学校
指導員養成訓練	特定専門課程	高等学校卒業者、中等教育学校卒業者等を対象に産業界の変化に対応できる高度な技能・技術及び知識を兼ね備えた人材を育成する課程	高等学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発総合大学校
	特定応用課程	特定専門課程修了者に対して、生産技術、生産管理部門のリーダーを育成する課程	特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
上級技能指導員	指導員養成課程	総合課程3年次在籍者、総合課程若しくは応用課程修了者、学校教育法による大学卒業者等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月又は1年	
	高度養成課程	専門課程若しくは応用課程を担当する職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月、1年、2年	
研修課程	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

### 3 職業能力開発行政組織

#### (1) 組織図(全体)



#### (2) 県行政組織

##### ① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	副課長兼任主任主査	課員	計
1	1	1	9	12

イ 分掌事務

- 技能の振興及び職業能力開発の推進に関すること。
- 公共職業訓練に関すること。
- 事業主等の行う職業能力開発の指導及び援助に関すること。
- 技能検定に関すること。
- 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。

## ② 県立テクノアカデミー

(令和7年4月1日現在)

区分 校名	設立年月 所在地 敷地面積 建物総面積	校長	副校長	課長	学科長	職員	指導員		合計	備考		
							課及び訓練科	現員				
テクノアカデミー 郡山	昭和 25 年7月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL 024-944-1663(代) FAX 024-943-7985 38,407.35 m <sup>2</sup> (敷地) 9,555.63 m <sup>2</sup> (建物)	人 1	人 1	人 4	人 1	人 1	精密機械工学科		人 20	・非常勤講師 精密機械工学科講師 1人 知能情報デザイン学科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 1人 向上訓練等推進員 8人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業嘱託員 1人 離職者訓練臨時事務補助員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 2人 教務課事務職員 2人 (配置計画数)		
							知能情報デザイン学科					
							教務課					
							建築科					
							経営企画担当					
							計					
テクノアカデミー 会津	昭和 36 年4月 〒969-3527 喜多方市塙川町 御殿場四丁目 16 TEL 0241-27-3221(代) FAX 0241-27-3312 22,480.00 m <sup>2</sup> (敷地) 6,929.93 m <sup>2</sup> (建物)	人 1	人 1	人 2	人 1	人 1	観光プロデュース学科		人 18	・非常勤講師 観光プロデュース学科講師 1人 電気配管設備科講師 1人 自動車整備科講師 1人 ・短期課程担当 1人 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業嘱託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人 教務課事務職員 1人 (配置計画数)		
							教務課					
							自動車整備科					
							電気配管設備科					
							経営企画担当					
							計					
テクノアカデミー 浜	平成7年4月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巣掛場 45-112 TEL 0244-26-1555(代) FAX 0244-26-1550 39,985.70 m <sup>2</sup> (敷地) 7,961.68 m <sup>2</sup> (建物)	人 1	人 1	人 2	人 1	人 1	ロボット・環境エネルギー システム学科		人 18	・非常勤講師 ロボット・環境エネルギー システム学科講師 1人 自動車整備科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 1人 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人 委託訓練事業嘱託員 2人 障がい者職業訓練コーチ 1人 教務課事務職員 1人 (配置計画数)		
							教務課					
							機械技術科					
							自動車整備科					
							建築科					
							経営企画担当					
合 計		3	3	8	3		計		40	56		

(3) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

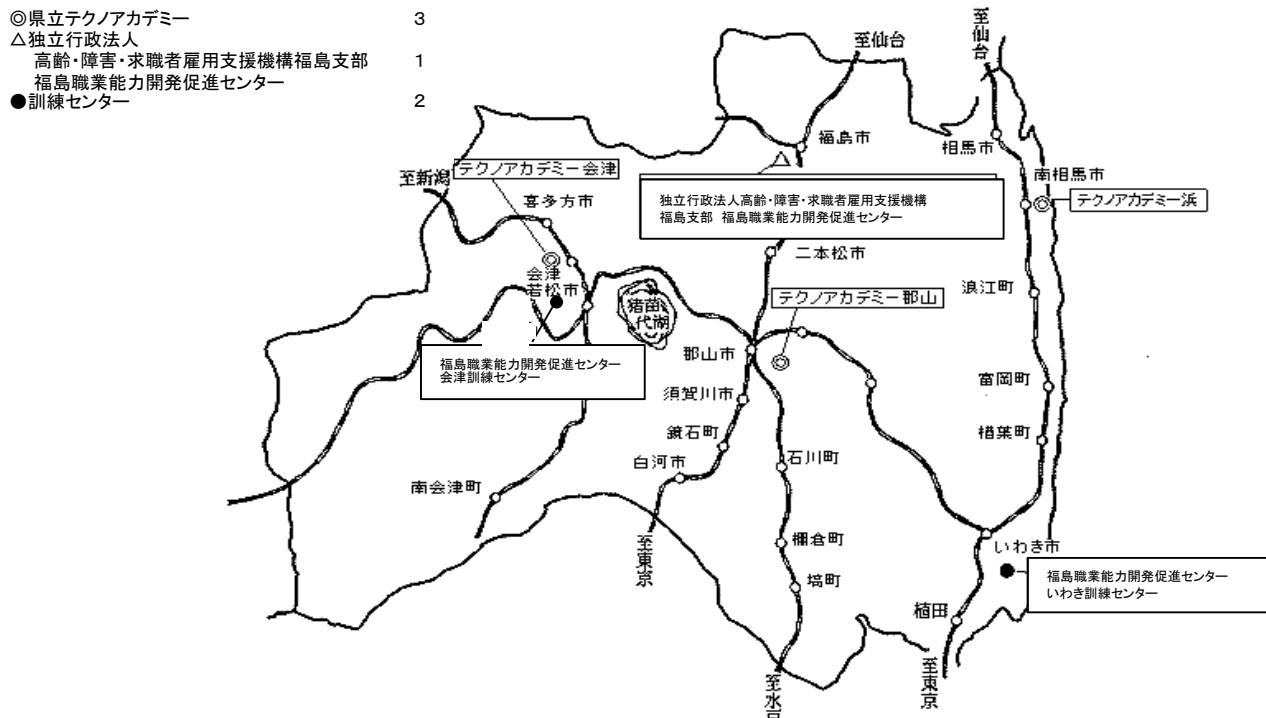
(福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター 会津訓練センター)

(令和7年4月1日現在)

区分	所 在 地 敷 地 面 積 建 物 総 面 積	職員数 (人)	訓 練 科 目	期 間
福 島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL 024-534-3644 FAX 024-533-6610 18,067.28 m <sup>2</sup> (敷地) 11,038.94 m <sup>2</sup> (建物)	40	テクニカルオペレーション科	6か月
			テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付 短期 デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			テクニカルメタルワーク科	6か月
			電 気 設 備 技 術 科	
			組込みマイコン技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を組 み合わせた訓練対応)
			住 宅 リ フ ォ ー ム 技 術 科	6か月
い わ き	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL 0246-26-1231・1332 FAX 0246-26-1237 29,639.58 m <sup>2</sup> (敷地) 5273.77 m <sup>2</sup> (建物)	23	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を組 み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			金 属 加 工 科	
			電 气 設 備 技 術 科	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			電 气 設 備 技 術 科 (ビジネススキル講習付 短期 デュアルコース)	
			建築 CAD・リフォーム計画科	6か月
会 津	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西 292 TEL 0242-26-0515 FAX 0242-26-1585 18,614.02 m <sup>2</sup> (敷地) 6,143.63 m <sup>2</sup> (建物)	19	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を組 み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			電 气 設 備 技 術 科	
			電 气 設 備 技 術 科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を組 み合わせた訓練対応)
			住 宅 リ フ ォ ー ム 技 術 科	6か月

## 4 公共職業能力開発施設

### (1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図



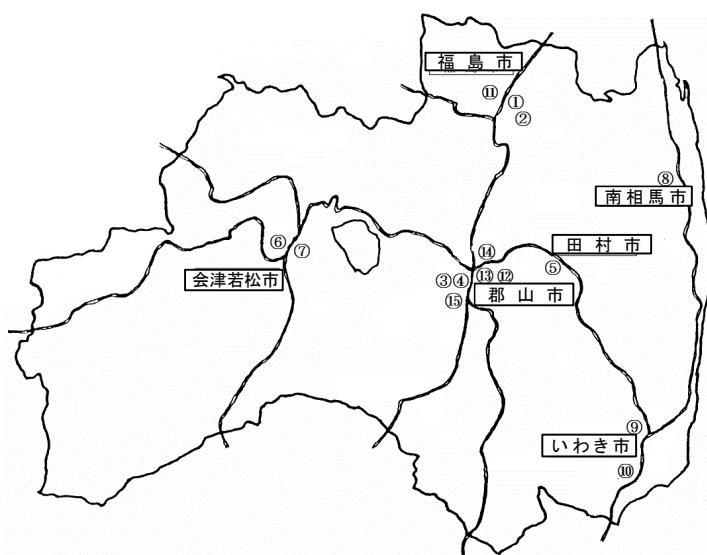
### (2) 県内の公共職業訓練実施計画（訓練定員）

( ) は訓練科数

訓練の種類	訓練課程	対象者 形態 期間	新規高卒者等		離職者等 左のうち若年者等 (日本版デュアルシステム)		障がいのある離職者等		在職者等	
			施設内訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設内訓練	施設内訓練
			2年	6か月	3~6か月 2年	6~7か月	1~4か月	12~ 120時間		
普通職業訓練	普通課程	施設名	新規高卒者等	離職者等 左のうち若年者等 (日本版デュアルシステム)	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設内訓練
		テクノアカデミー郡山	40 (1)	26 (8)						
		テクノアカデミー会津	100 (2)	16 (3)						
	短期課程	テクノアカデミー浜	100 (3)	8 (2)						
		普通課程合計	240 (6)	0 (0)	50 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		テクノアカデミー郡山		723 (46)			35 (35)		250 (23)	
		テクノアカデミー会津		332 (24)			25 (25)		260 (27)	
		テクノアカデミー浜		398 (35)			21 (21)		319 (40)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	1,453 (105)	0 (0)	81 (81)	0 (0)	829 (90)	
	機構施設	福島職業能力開発促進センター		364 (28)		30 (2)				
		福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター		188 (16)		12 (2)				
		福島職業能力開発促進センター会津訓練センター		180 (16)		0				
高度職業訓練	機構施設	機構施設小計	0 (0)	732 (60)	0 (0)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		短期課程合計	0 (0)	732 (60)	1,453 (105)	42 (4)	81 (81)	0 (0)	829 (90)	
		普通職業訓練合計	240 (6)	732 (60)	1,503 (118)	42 (4)	81 (81)	0 (0)	829 (90)	
	専門課程	テクノアカデミー郡山	100 (2)							
		テクノアカデミー会津	40 (1)							
		テクノアカデミー浜	40 (1)							
		専門課程合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	専門短期課程	テクノアカデミー郡山							150 (21)	
		テクノアカデミー会津							90 (9)	
		テクノアカデミー浜							287 (30)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	527 (60)	
	機構施設	福島職業能力開発促進センター							896 (84)	
		福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター							660 (58)	
		福島職業能力開発促進センター会津訓練センター							398 (38)	
	専門短期課程	機構施設小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,954 (180)	
		専門短期課程合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,481 (240)	
		高度職業訓練合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,481 (240)	
合計			420 (10)	732 (60)	1,503 (118)	42 (4)	81 (81)	0 (0)	3,310 (330)	

## 5 認定職業能力開発施設

(1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



【共同認定職業訓練施設】

No.	施設の名称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネススクール	
5	田村建築共同高等職業訓練校	
6	会津共同高等職業訓練校	
7	会津漆器技術後継者訓練校	
8	原町建築高等職業訓練校	
9	いわき共同高等職業訓練校	
10	いわきコンピュータ・カレッジ	
11	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	
12	福島県板金高等職業訓練校	
13	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	

【単独認定職業訓練施設】

14	増子建築職業能力開発校	
15	ジョイ美容職業訓練校	

(2) 実施計画

(令和7年4月末日現在)

訓練種類	訓練施設	訓練科目	訓練生数(人)	備考
普通課程	福島共同高等職業訓練校	4	20	共同
	郡山高等職業能力開発校	4	38	共同
	田村建築共同高等職業訓練校	1	2	共同
	会津共同高等職業訓練校	1	9	共同
	会津漆器技術後継者訓練校	1	7	共同
	いわき共同高等職業訓練校	3	12	共同
	いわきコンピュータ・カレッジ	1	109	共同
	増子建築職業能力開発校	1	0	単独
小計 ( 8 校 )		16	197	
短期課程	福島共同高等職業訓練校	2	10	共同
	福島県技能士会連合会	2	20	共同
	郡山商工会議所ビジネススクール	4 (13)	340	共同
	原町建築高等職業訓練校	1	0	共同
	いわき共同高等職業訓練校	1	12	共同
	いわきコンピュータ・カレッジ	1 (2)	10	共同
	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	1 (3)	28	共同
	福島県板金高等職業訓練校	1 (2)	20	共同
	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	2 (3)	13	共同
	ジョイ美容職業訓練校	1 (2)	18	単独
小計 ( 10 校 )		16 (25)	471	
	合計 ( 実数 15 校 )	32 (25)	668	

・()書きはコース数

・短期課程の訓練生数は延べ人数

・補助対象外も含む

## 第2 職業能力開発行政の施策体系

### [令和7年度事業概要]

#### 1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

##### (1) 地域に根ざした産業の職業能力開発の支援

- ① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員50名)

##### (2) 新たな産業の集積に向けた人材の育成

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)
- ② REALSKY プロジェクト推進事業
- ③ テクノアカデミーにおけるZEH技術者育成事業
- ④ 福島イノベ構想推進産業人材確保事業
- ⑤ ものづくり産業におけるDX人材育成事業
- ⑥ ものづくり産業人材確保支援事業
- ⑦ ふくしま水素エネルギー人材育成事業
- ⑧ (新)ものづくり技能継承支援事業

#### 2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

##### (1) 技術・技能の高度化

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)
- ② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)
- ③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

##### (2) IT人材の育成強化

- ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／IT関連コース)
- ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／IT関連コース)

##### (3) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

- ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／60コース／定員527名)
- ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／90コース／定員829名)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
- ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ
- ⑥ ものづくり支援センター

##### (4) キャリア教育の推進

- ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

### 3 全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進

- (1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発
  - ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員 1,494 名)(※母子家庭の母等は別掲)
  - ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員 81 名)
  - ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母等への支援)
- (2) 若者に対する職業能力開発の支援
  - ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース／定員 97 名)
- (3) 女性に対する職業能力開発の支援
  - ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象／定員10名)
  - ② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース／定員30名)
- (4) 高齢者に対する職業能力開発の支援
- (5) 障がい者に対する職業能力開発の支援
  - ① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員81名)(再掲)
  - ② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業
  - ③ 障がい者技能競技大会
- (6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援

### 4 技能の継承と振興

- (1) 技能の継承
  - ① 技能検定の実施(全国統一基準検定／133職種)
  - ② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)
  - ③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
  - ④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)
- (2) 技能の振興
  - ① 親子ものづくり体験教室の開催
  - ② 高校生ものづくり体験授業の実施
  - ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)
- (3) 若年技能者の育成
  - ① 技能五輪全国大会

### 5 職業能力開発に関する体制の整備

- (1) 県立テクノアカデミーの充実強化
- (2) 関係機関の連携強化
  - ① 産業人材育成推進協議会(各テクノアカデミー)
- (3) 情報提供の充実
  - ① ものづくり人材育成ナビ
- (4) 職業訓練指導員等の指導技術向上
  - ① 職業訓練指導員研修
  - ② 職業訓練指導員試験

## 第3 令和7年度県事業計画と令和6年度県事業実績

### 1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

#### (1) 地域に根ざした産業の職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

##### ① 普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程／6訓練科／定員240名)

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

##### 【令和7年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

##### 【令和6年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	17	20
会津	2年課程	2	100	31	24
浜	2年課程	3	100	29	33
合計		6	240	77	77

##### ◇年度別実施状況[普通課程]

##### 【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
定員(人)	120	120	120	120	120
応募者(人) [応募倍率]	101[0.84]	117[0.98]	103[0.86]	78[0.65]	56[0.47]
入学者(人) 〔入学率〕	高卒	101	86	87	76
	短大卒以上	0	1	1	1
	合計	101[84.2]	87[72.5]	88[73.3]	77[64.2]
中退者(人) [中退率(%)]	9[8.9]	8[9.2]	8[9.1]	15[19.4]	-

※中退者は各年度1年生の中退者数。

**【修了者の状況】 (各年度末現在)**

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
修了者(人)	76	70	82	75	76
就職者	76	70	82	75	76
県内	65	62	76	67	60
県外	11	8	6	8	12
進学	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1
未定	0	0	0	0	3
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	85.5	88.6	92.7	89.3	79.0

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

**② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員50名)**

**【令和7年度計画】**

<令和7年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R7.4～R9.3	介護福祉士養成科	12	5	5	—	—	—	—
郡山	R7.4～R9.3	准看護師養成科	5	3	2	—	—	—	—
会津	R7.4～R9.3	准看護師養成科	10	9	9	—	—	—	—
浜	R7.4～R9.3	情報システム科	5	7	5	—	—	—	—

**【令和6年度実績】**

<令和6年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R6.4～R8.3	介護福祉士養成科	17	6	5	5	—	—	—
郡山	R6.4～R8.3	准看護師養成科	5	5	4	4	—	—	—
会津	R6.4～R8.3	准看護師養成科	10	7	7	5	—	—	—
浜	R6.4～R8.3	情報システム科	5	4	3	3	—	—	—

<令和5年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R5.4～R7.3	介護福祉士養成科	16	7	7	6	6	6	100
郡山	R5.4～R7.3	准看護師養成科	5	8	5	4	4	4	100
会津	R5.4～R7.3	准看護師養成科	8	6	4	4	4	4	100

**(2) 新たな産業の集積に向けた人材の育成**

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対

応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練[専門課程](高卒2年課程／4訓練科／定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

【令和7年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

【令和6年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	28	32
会津	2年課程	1	40	7	5
浜	2年課程	1	40	3	9
合計		4	180	38	46

※入学者は令和5年度入学者。入学者には原級留置者、復学者は含みません。

◇年度別実施状況[専門課程]

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
定員(人)	90	90	90	90	90
応募者(人) [応募倍率]	72[0.80]	72[0.80]	65[0.72]	44[0.49]	46[0.51]
入学者(人) [入学率]	高卒	64	56	55	38
	短大卒以上	0	2	1	0
	合計	64[71.1]	58[64.4]	56[62.2]	38
中退者(人) [中退率(%)]	9[14.1]	6[10.3]	6[10.7]	7[18.4]	-

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
修了者(人)	52	46	52	52	46
就職者	52	43	51	50	46
	県内	48	34	38	38
	県外	4	9	13	8
進学	0	1	1	2	0
その他	0	0	0	0	0
未定	0	2	0	0	0
就職率(%)	100.0	95.6	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	92.3	79.1	74.5	76.0	82.6

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

## ② REALSKYプロジェクト推進事業（令和6年度で事業終了）

### ア 背景および目的

近年の航空宇宙関連産業においては、「空飛ぶクルマ」や「大型ドローン」など次世代航空モビリティの開発が行われており、「次世代航空産業」として今後の市場規模の拡大が期待されている。それに伴い、将来的には次世代航空モビリティの開発・製造に携わる多くの技術者が必要となるため、その人材を育成することは急務である。

### イ 事業の概要

室屋氏の継続的な協力を得ながらREALSKYプロジェクトの取組をとおして次世代航空産業に関する技術者育成を図る。また、令和3年9月には次世代航空に関する協議会が発足したところであり、それらの活動や企業とも連携しながら取組を実施する。

### ウ 令和6年度の実績

#### (ア) テクノアカデミーの学生を対象とした人材育成

軽量飛行機製作を通じて、次世代航空産業で必要とされる技術の習得を行う。

R4：軽量飛行機の製作開始（9月）

R5：軽量飛行機の製作

・年度内に機体の尾翼から両翼まで完成

R6：

・年度内にエンジン、計器類納品後取付、完成後の検査、航空局への申請、試験飛行を経てR7.3に完成披露式を実施

#### (イ) 企業在職者を対象とした人材育成

在職者に向けて、次世代航空産業で必要とされる技術付与のためセミナーを開催する。

- ・若手社員を想定した基礎技術習得講座（航空宇宙産業の特徴と展望）
- ・航空機製造生産技術講座および広島県江波工場見学を実施

#### (ウ) 若年者を対象とした人材育成

## ③ テクノアカデミーにおけるZEH技術者育成事業（令和6年度で事業終了）

### ア 背景および目的

住宅のZEH化に向けては、「高気密・高断熱化」（建築分野）、「高効率設備導入・再生可能エネルギー導入」（建築設備分野）が必要であるが、特に、「高効率設備導入・再生可能エネルギー導入」に関する人材が不足しており、ZEH化の技術に対応できる建築設備分野の人材育成が必要である。

### イ 事業の概要

ZEHに関する建築設備技術を習得し、実際の施工現場で活躍できる実践的な技術者を育成するため、学生の職業訓練はもとより、地元企業のスキルアップを図る。

## ウ 令和6年度の実績

### (ア) ZEH 関連機器整備の実施

V2H 機器、枠組み足場、IoT 実習システム 等を整備

### (イ) ZEH 講義の実施 (1, 518 時間)

学生を対象とした設備の構造理解、配線配管施工等の講義を実施

### (ウ) 職員研修・施設見学の実施

ZEH 関連の職員研修や関連施設の見学を実施

### (エ) 企業連携の実施 【対象：テクアカ学生・地元企業】

機器施工技術研修会の実施（地元企業との連携）

ZEH 技術セミナーの実施 (1回、11社)

ZEH 普及に係る施工技術の習得（テクノセミナーの実施 2回、2社）

## ④ 福島イノベ構想推進産業人材確保事業

### ア 背景および目的

福島イノベーション・ココスト構想(以下、「イノベ構想」という。)の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図り、イノベ構想関連事業の雇用拡大へつなげる。

### イ 事業の概要

イノベ構想に資する人材の育成及び確保を目的として、イノベ構想に関連する県内の企業や高等教育機関、研究機関等と連携し、対象とする高等学校の生徒及びその保護者と教員、大学等の学生、求職者等を対象として、イノベ構想への関心を喚起するための取組と地元就職を促進するための取組を行う。

### ウ 令和7年度の計画

#### (ア) イノベ関連企業・施設の見学

イノベ構想に関する企業及び施設を見学し、イノベ構想への理解を深めるとともに、実践的な技術等に触れることで就業意欲を高める。

#### (イ) 就職活動前の企業説明会

企業説明会を実施することで、就職率の向上を図る。

#### (ウ) 保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会

地元企業の理解深化を保護者に対して行い就職率向上を図る。

#### (エ) 大学教授や企業担当者等による校内出前授業

企業や大学等から講師を招聘し、座学や実技等の講座を実施する。

### エ 令和6年度の実績

#### (ア) イノベ関連企業・施設の見学 (47回・1,641名)

#### (イ) 就職活動前の企業説明会 (3回)

#### (ウ) 保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会 (3回)

#### (エ) 大学教授や企業担当者等による校内出前授業 (49回・2,212名)

## ⑤ ものづくり産業におけるDX人材育成事業（令和6年度で事業終了）

### ア 背景および目的

新型コロナウイルス感染症拡大を契機としてデジタル化が急速に進む中、県内生産年齢人口割合の減少傾向やDX人材が不足していることなどから、製造業においてはDXを推進することで生産性向上を図るとともに企業競争力を強化する必要がある。しかし、製造業のDXについては、デジタル技術導入の入り口段階であるノウハウの習得や人材育成が課題となっていることから、企業のDXに向けた理解醸成をはかるとともに、若年層から企業在職者まで一体的なDX人材育成を行うことが急務である。

### イ 事業の概要

テクノアカデミーにおける最新機器を活用した訓練やAI・IoT活用に向けたプログラミング技術習得等による若年層のDX人材育成から、県内中小企業（製造業）の企業内人材育成方針の作成やDX人材養成講座等による企業在職者のDX人材育成支援まで一体的に取り組むことで、ものづくり産業の振興を図る。

### ウ 令和6年度の実績

#### （ア） DX関連講義実施

テクノアカデミーにおける学生向けDX関連講義の実施

#### （イ） 専門家によるDX人材育成支援

支援企業40社に対し、課題の調査分析、DX推進計画・人材育成計画の作成及び運用の支援を行った。

#### （ウ） DX人材養成講座の実施

上記40社に対し、DX人材育成支援の中で抽出した各社の課題解決に寄与する業務アプリを作成し導入するとともに、eラーニング形式でDX関連動画を提供し知識習得の支援を行った。

## ⑥ ものづくり産業人材確保支援事業

### ア 背景および目的

福島国際研究教育機構(F-REI)や福島イノベーションコースト構想が本格化する中、あらゆる産業や技術の発展を支える重要な基幹産業である「ものづくり」分野は同時に企業競争力を高める必要があり、そのためには安定的な雇用とエンジニア人材の確保が不可欠であるが、県内製造業においては人手不足が続いていること、特に若年人材の確保に苦労している。

このため、若年人材のキャリア形成に応じた多角的な取組を実施し、県内製造業との効果的なマッチングを図っていくことが急務である。

### イ 事業の概要

県内の若年人材に、県内製造企業の技術・業務に関する理解を醸成し、実際に製造業の技術を体験する機会を提供し、製造業の魅力を発信することで、県内製造業への理解促進を図り就職や定着に繋げていく。

## ウ 令和7年度の計画

### 【高校生への取組】

#### (ア) ふくしまものづくり映像の制作

県内製造業の企業の魅力や技術に関する映像を制作し、幅広く周知する。

#### (イ) 技術体験

テクノアカデミーと連携し、実際の仕事に関連する知識や機材の使い方について、体験を通じて学ぶことで、製造業への興味関心を醸成し理解を促進する。

#### (ウ) 企業ガイダンス

県内製造業の企業が高校に赴き、製造業務や取組等について説明を行う。

企業毎に業務内容や地域に関わる取組を説明し意見交換することで、求人票やHPでは分からぬ新たな気づきを高校生に伝え、理解を深める。

#### (エ) 企業見学会

県内製造業を見学し、製造業務等を実際に見て学び意見交換することで、実際の就業イメージを形成する。

#### (オ) 企業の伝え方向上の支援

県内製造業の企業に対し、「高校生が求める内容」を効果的に伝えることができるよう支援する。

#### (カ) 社会人講話

進学希望の高校生が、将来の働き方について、県内製造業で活躍する職業人から話を聞き、意見交換を出来る場を設ける。

### 【理系大学生への取組】

#### (ア) 県内製造業の「魅力説明会×マッチングイベント」

県内製造業と理系大学生が相互理解を深め、個別マッチングに繋げられるようなイベントを実施する。

#### (イ) 個別マッチング

企業説明会に参加した理系大学生を中心に、県内製造業との個別マッチングの機会を提供する。

## エ 令和6年度の実績

### 【高校生への取組】

#### (ア) ものづくり映像の制作（8本制作(TUFにて放送)）

#### (イ) ものづくり企業ガイダンス（7回・574名）

#### (ウ) ものづくり企業見学会（16回・671名）

#### (エ) 技術体験（15回・673名）

### 【理系大学生への取組】

#### (ア) 企業の魅力説明会（2回・26名）

#### (イ) 座談会・マッチング会・個別面談（26回）

## ⑦ ふくしま水素エネルギー人材育成事業

### ア 背景および目的

福島新エネ社会構想において掲げている「水素社会の実現」のため、水素関連産業の育成・集積に取り組むにあたり、現状は県内企業の水素利活用に向けた実証事業は少なく、限定期である。

水素関連産業への新規参入や事業拡大を目指す県内企業に対して水素関連技術者の育成が必要である。

また、水素エネルギーは、若年者にはまだ浸透していないため、理解促進や意識醸成を図ることは急務である。

### イ 事業の概要

県内の水素エネルギー利用技術や県内外の水素エネルギー研究の第一人者を招聘しながら、水素エネルギーや燃料電池など、水素の利活用に関する各種講座やイベントを実施する。

### ウ 令和7年度の計画

#### (ア) 子どもたちを対象とした人材育成

体験型イベントの実施（1回）

出前講座の実施（3回）

#### (イ) テクノアカデミーの学生を対象とした人材育成

燃料電池車（F C V）の製作及び水素を活用した実験等を行う講習会の実施

各種展示会への出展

#### (ウ) 企業在職者等を対象とした人材育成

企業在職者等を対象とした水素技術セミナーの実施（3回以上）

### エ 令和6年度の実績

#### (ア) 子どもたちを対象とした人材育成

体験型イベントの実施（1回）

出前講座の実施（3回）

#### (イ) テクノアカデミーの学生を対象とした人材育成

燃料電池車（F C V）の製作及び水素を活用した実験等を行う講習会の実施

各種展示会（REIF ふくしま 2024 等）への出展（5回）

#### (ウ) 企業在職者等を対象とした人材育成

企業在職者等を対象とした水素技術セミナーの実施（3回）

## ⑧（新）ものづくり技能継承支援事業

### ア 背景及び目的

全国の製造業において、指導人材不足や指導時間不足を主な理由として、能力開発や人材育成に問題意識がある事業所が多い状況である。

本県においても上記に関連し、特に知識・技能の継承に関する課題感があり、更に少子高齢化による労働人口減少の状況も踏まえると、効果的な知識・技能継承について支援し、企業競争力を高めていくことが急務である。

#### イ 事業の概要

県内中小製造業に対し、ITを活用した効果的な知識・技能継承や既存事業拡大・新規事業構築に繋がる組織・人材の育成を支援し、県内中小製造業の企業競争力強化を図るとともに、併せて県内IT産業の活性化を目指す。

#### ウ 令和7年度の計画

##### (ア) 県内中小製造業への知識・技能継承の支援

経営者層・従業員層に対しIT技術活用による知識・技能継承に向けて伴走型で支援する。

##### (イ) IT教育支援

県内中小製造業が実務で必要とするIT知識やスキル習得できる仕組みの構築に向け、現状分析を行い、中小製造業が学ぶべきIT知識・スキルをロードマップ等で整理する。

### ⑨(新)エアロスペース人材育成事業

#### ア 背景及び目的

航空宇宙分野は、機械系、電気系に加えて、高度なIT技術を使った制御・通信系等の様々な技術の集積で成り立っている。テクノアカデミーが培ってきた多系統の基本技術と軽量航空機製造のノウハウを活かしてさらに高度な宇宙関連機器へのものづくり人材へと広げていく。

併せて企業ニーズにも対応し、県全体の航空宇宙分野の担い手育成に取り組む。

#### イ 事業の概要

宇宙関連機器の部材の製作に要求される技能者育成プログラムを開発・実施するとともに、軽量飛行機を活用した校外実習や企業在職者向けのセミナーを通して航空宇宙関連産業において活躍できる県内若年技術者の育成を図る。

#### ウ 令和7年度の計画

##### (ア) 完成LSAの活用

各種イベント展示、若年者への授業提供

##### (イ) 宇宙関連機器製造における技能者育成プログラムの開発と実施

宇宙機器の製作に対応する技能者育成プログラムの開発（テクノアカデミーにおける授業、セミナー対応）を行う。

##### (ウ) 企業在職者向けセミナー

航空宇宙関連産業への新事業・新分野進出を考えている企業在職者に対して、航空宇宙関連産業で必要とされる技術付与のためのセミナーを開催する。

##### (エ) 機器整備

エアロスペース設計支援システムを整備

## 2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

### (1) 技術・技能の高度化

県立テクノアカデミーにおいて、高校卒業者等を対象とした2年間の職業訓練を行い、新技術への対応能力、問題解決能力等のより高い能力を有し、電気、機械、情報、観光などの分野に関連する産業の高度化に対応できる実践的な技術者等を育成する。

また、産業界等のニーズを踏まえ、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、時代に即応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練[専門課程](高卒2年課程／4訓練科／定員 180名)(再掲 P12参照)

② 普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程／6訓練科／定員 240名)(再掲 P10 参照)

③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

#### ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科 名	開設年度	令和 7 年度 計画	令和 6 年度 実績
郡山	精密機械工学科	平成 21 年度		シーケンサユニット等(1)
	知能情報デザイン学科	令和 2 年度		
	建築科	平成 3 年度	手押しかんな盤(1)	
	共通機器			
会津	電気配管設備科	平成 22 年度	エアープラズマ切断機(1) IoT 実習システム(1)、V2H 機器(2)、枠組足場(1)	
	自動車整備科	昭和 58 年度	二輪自動車(1)	エンジンテストベンチ(2)
	観光プロデュース学科	平成 22 年度		
	共通機器			
浜	ロボット・環境エネルギー・システム学科	令和 2 年度		自動制御システム開発用 PC システム(1) ロボティクス学習システム(1)
	機械技術科	平成 22 年度	エアロスペース設計支援シ ステム(1)	軽量飛行機用エンジン、計 器類、プロペラ(1)
	自動車整備科	平成 7 年度	エンジンテストベンチ(1) 二輪自動車(1)	エンジンテストベンチ(1) G-Scan(3)
	建築科	平成 7 年度		
	共通機器			

#### イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	令和7年度 計画	令和6年度 実績
郡山	新実習棟改修工事、第1・2実習棟改修工事	避雷設備ユニット工事、中央渡り廊下外構改修工事、学生寮屋上防水工事、校内(第3実・建築実・体育)水銀灯LED置換工事
会津		LED照明導入工事、体育館水銀灯LED化工事、屋根・外壁・天井・トイレ改修工事
浜	空調設備修繕、消防設備(蓄電池・消火ホース・消火器・誘導灯)更新、LED照明導入工事、空調設備監視盤装置等更新工事、キュービクル更新改修工事、管理棟屋上防水シート改修工事	実習棟屋根防水改修工事、体育館水銀灯LED化工事

#### (2) IT人材の育成強化

新型コロナウイルス感染症の影響の下で、大きく加速した最新のデジタル技術による産業構造を含む社会全体の変革であるデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応や地域企業等の生産性向上を図るため、高校卒業者等を対象とした職業訓練でIT関連技術の習得を強化する。

#### (3) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

##### ① 高度職業訓練[専門短期課程](在職者等対象／60コース／定員 527 名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

##### 【令和 7 年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	21	150
会津	9	90
浜	30	287
合計	60	527

##### 【令和 6 年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	16	155	90	82
会津	8	87	40	34
浜	9	81	74	73
合計	33	323	204	189

② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／90コース／定員 829名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和7年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	23	250
会津	27	260
浜	40	319
合計	90	829

【令和6年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	22	297	247	233
会津	27	310	248	228
浜	9	85	52	45
合計	58	692	547	506

### ③ 福島県認定職業訓練費補助事業

#### ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場で必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

令和7年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体7、訓練生数197人を、短期課程は、実施事業所1、実施団体9、訓練生のべ定員471人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P57～P67)を参照。

#### イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

##### 〔補助額〕

###### (ア) 普通課程

〔1訓練科当たりの固定費+補助単価×訓練生数〕(補助対象経費の2/3以内)+  
〔共同認定職業訓練充実化経費 361,600円(臨時教務職員配置経費、訓練生定着促進経費、訓練生募集経費)〕(補助対象経費の2/3以内)

###### (イ) 短期課程

補助単価×訓練単位数×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

#### 【令和7年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	7校 (共同校のみ)
補助対象人員	88人	443人(延べ定員)

#### 【令和6年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	7校 (共同校のみ)
補助対象人員	67人	246人(延べ定員)

#### ④ 福島県職業能力開発協会補助事業

##### ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

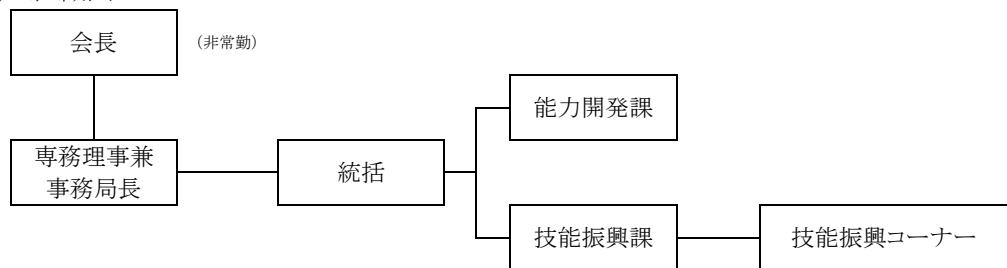
(ア) 所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ) 会長 福井 邦頤

(ウ) 業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発促進大会)の実施
- d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究等

##### (エ) 組織図



##### イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

#### ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るために、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等49団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・所在地 いわき市泉町四丁目 13-12
- ・職員数 18名
- ・定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科名	1年	2年	合計
システム設計科	60	60	120

##### 【入学者の状況】

(単位:人)

科名\年度	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
システム設計科	60	58	67	67	51

## ⑥ ものづくり支援センター

ものづくり支援センターは、国家試験である「技能検定実技試験常設会場」及び本県のものづくりに携わる方々の「ものづくり、ひとつづくり」のための各種講習会、研修会場並びに、地域に開かれたコミュニティーセンターとして使用することを主たる目的として福島県が平成16年12月に整備し、福島県職業能力開発協会において管理運営を行っている。

・所在地 須賀川市並木町153-1

## (4) キャリア教育の推進

本県の次世代を担う多様な産業人材を育成するため、教育機関、行政機関、産業界等が連携を図りながら、勤労観・職業観の醸成や社会的・職業的自立に向けた能力の育成など、年齢期に応じたキャリア教育を推進していく。

### ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

本県の復興を担う産業人材を育成するため、产学研連携により「ふくしま産業人材育成コンソーシアム」を運営し、県内の産業人材育成に係る様々な課題を検討し、課題解決に向けた取組や連携事業を行うことにより、県内産業の復興を担う人材の効果的かつ効率的な育成を図る。

#### 【令和7年度計画】

ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営

イ ワーキンググループ運営

ウ 連携事業の実施

(ア) ものづくり技能継承支援事業 (再掲P17参照)

(イ) ものづくり産業人材確保支援事業 (再掲P15参照)

(ウ) 学校・企業連携事業

高校教員等の企業現場研修

#### 【令和6年度実績】

ア ワーキンググループ

未開催

イ 連携事業の実施

(ア) ものづくり産業におけるDX人材育成事業 (再掲P15参照)

(イ) ものづくり産業人材確保支援事業 (再掲P15参照)

(ウ) 学校・企業連携事業

高校教員等の企業現場研修 4回開催

### 3 全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進

#### (1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

離職者や求職者の早期就職を支援するため、県立テクノアカデミーで実施する民間教育訓練施設を活用した委託訓練を充実・強化し、雇用ニーズにマッチした多様な離職者訓練の機会を提供する。

##### ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,504名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練機関、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

【令和7年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース		日本版デュアル システムコース		長期高度 人材育成コース		計	
	(3~6月)		(3~4月)		(2年間)			
	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)
郡山	38	660	4	63	8	26	50	749
会津	22	308	2	24	3	17	27	349
浜	31	388	1	10	2	8	34	406
計	91	1,356	7	97	13	51	111	1,504

※知識等習得コースに母子家庭の母等のコース【10コース・10名】を含む。

【令和6年度実績】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得コース			日本版デュアルシステムコース			長期高度人材育成コース		
	(3~6月)			(3~4月)			(2年間)		
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)
郡山	49	485	412	3	32	32	9	19	10
会津	23	229	178	0	0	0	4	11	4
浜	30	312	227	0	0	0	1	3	-
計	102	1,026	817	3	32	32	14	33	14

訓練コース (訓練期間)	計				就職 者数 (人)	就職率 (%)
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	次年度 繰越者 (人)		
郡山	61	536	454	37	381	80.9%
会津	27	240	182	29	135	67.8%
浜	31	315	227	65	191	77.6%
計	119	1,091	863	131	707	77.2%

※知識等習得コースに母子家庭の母等のコース【8コース・10名】を含む。

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和7年6月末日現在【令和7年3月までに終了したコース】)

## ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員 81 名)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

### 【令和7年度計画】

訓練 コース	知識・技能習得 コース	実践能力習得 コース	日本版デュアル コース	特別支援学校 早期訓練コース	e ラーニング	計
	定員(人)	定 員(人)	定 員(人)	定 員(人)	定 員(人)	定員(人)
郡山	11	21		2	1	35
会津	10	12		1	2	25
浜	5	13		1	2	21
合計	26	46		4	5	81

### 【令和6年度実績】

校名	訓練科	コース	入校者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	5	6	1	5	1	33.3
	パソコン応用科	1	1	0	1	1	100.0
	パソコン実践科	1	1	0	1	0	0.0
	経理事務科	1	1	1	0	0	100.0
	Webデザイン科	1	1	0	1	1	100.0
	IT実践科	1	2	0	1	0	0.0
	製造補助科	2	2	0	2	2	100.0
	販売補助科	4	4	0	4	4	100.0
	食肉加工補助科	1	1	0	1	1	100.0
	食品製造補助科	2	2	0	2	2	100.0
	食器洗浄業務科	1	1	0	1	1	100.0
	事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	衛生管理補助科	1	1	0	1	0	0.0
	保育業務補助科	1	1	0	1		0.0
	技術管理補助科	1	1	0	1	1	100.0
	塗装業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
会津	パソコン基礎科	3	6	0	4	1	25.0
	パソコン実務科	1	2	0	1	0	0.0
	Webデザインビジネス科	1	1	0	1	1	100.0
	経理パソコン科	1	2	0	2	1	50.0
	組立製造補助科	2	2	0	2	1	50.0
	業務補助科	1	1	0	0	0	0.0
	販売補助科	1	1	0	1	1	100.0
	荷扱い補助科	1	1	0	0	0	0.0
	介護補助科	1	1	0	1	1	100.0
	環境整備補助科	2	2	0	1	1	100.0
浜	PCレベルアップ科	2	3	0	3	1	33.3
	経理事務科	1	1	0	1	1	100.0
	物流業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	惣菜作り業務課	1	1	0	1	1	0.0
	床材製造業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	施設清掃業務科	1	1	0	1	1	100.0
	厨房業務補助科	1	1	0	1	0	0.0
	洗濯業務科	2	2	0	2	1	50.0
	製造業務科	1	1	0	1	0	0.0
	木材加工業務科	1	1	0	0	0	0.0
	事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	クリーニング業務科	1	1	0	1	1	100.0
	販売業務科	1	1	0	1	1	0.0
	合 計	54	62	2	52	33	64.8

### ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母や父子家庭の父等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当として、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給

(1級地 日額4,310円 2級地 日額3,930円 3級地 日額3,530円)

なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地。)

・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円)

・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給

(限度額月額42,500円)

・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、

訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給

(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

#### 【令和7年度計画】

[県外訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支 給 対 象 者
7年度	3人	36月	4,720千円	障がい者

[県内訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支 給 対 象 者
7年度	50人	177月	21,869千円	障がい者・母子家庭の母等

#### 【令和6年度実績】

[県外訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支 給 対 象 者
6年度	2人	16月	1,723千円	障がい者

[県内訓練施設枠]

	実人員	延月数	予算額	支 給 対 象 者
6年度	53人	161月	15,633千円	障がい者・母子家庭の母

## (2) 若者に対する職業能力開発の支援

### ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース／定員 97名)

【令和 7 年度計画】

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース	
	(3~4月)	
	コース	延定員(人)
郡山	4	63
会津	2	24
浜	1	10
計	7	97

【令和 6 年度実績】

(令和 7 年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース				
	(3~4月)				
	コース	受講者	修了者 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	3	32	32	26	81.3
会津	0	-	-	-	-
浜	0	-	-	-	-
計	3	32	32	26	81.3

## (3) 女性に対する職業能力開発の支援

### ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父に就職必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和 7 年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	4	4
会津	3	3
浜	3	3
計	10	10

【令和 6 年度実績】

(令和 7 年6月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数 (人)	中退就職者数 (人)	修了者数 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	パソコン基礎科	5	7	0	7	6	85.7
	パソコン実践科	1	1	0	1	1	100.0
	Web デザイン科	1	1	0	1	0	0.0
浜	DTP-Web デザイン科	1	1	0	1	1	100.0
合計		8	10	0	10	8	80.0

**② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)**

子育て中の女性に配慮した訓練コースを設定し、仕事と子育てを両立しながら働くことを希望する女性に対する就労支援を行う。

**(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援**

高齢者等については、多様な職業能力開発機会を提供することにより、本人の希望や能力、キャリア等に応じた職業能力開発を支援するとともに、就業の機会を確保・提供するシルバー人材センターの活動を支援することにより、社会参加の促進等を図る。

**(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援**

**① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員81名)(再掲 P26参照)**

障がい者については、求職者数が近年増加を続けている中で、就職を促進するため、関係機関と連携を図りながら、障がい者の態様に応じた職業訓練を実施する。

**② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業**

精神障がい者等の潜在的な訓練ニーズを把握している地域の就労支援機関等に、特に雇用経験の乏しい中小企業等を中心に訓練実施先の開拓を委託し、精神障がい者等の訓練受講機会の確保を推進する。

想定訓練人数 20名

**③ 障がい者技能競技大会**

障がい者の職業能力の向上と障がい者に対する理解を深め、雇用促進を図るため、技能競技大会への参加を支援する。

**(6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援**

福島県職業能力開発協会と連携し、外国人技能実習生の技能検定の円滑な運営のため、検定委員や会場確保等の実施体制の強化に努める。

## 4 技能の継承と振興

### (1) 技能の継承

技能に対する社会的評価を高め、労働者の技能向上を促進するため国家試験である技能検定や職業訓練指導員試験の普及促進に努める。

また、事業主等が実施する認定職業訓練を支援し、伝統的な技術・技能が熟練技能者から若年技能者に継承されるよう技能継承の促進に努める。

#### ① 技能検定の実施(全国統一基準検定／133職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級(旧:基礎1級、基礎2級)及び単一等級に区分され、知事が実施(※)するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。(※133職種のうち知事が実施する職種は111職種。その他の22職種は指定試験機関が実施。)

##### 【令和7年度計画】

- ・ 実施時期 前期(6～9月)、後期(12～2月)
- ・ 合格発表 前期(8月、10月、11月)、後期(3月)

##### 【令和6年度実績】

- ・ 受検申請者数(全等級) 3, 908名
- ・ 合格者数 2, 183名

#### ② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、Ⓐ指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、Ⓑ職業訓練指導員試験に合格した者、その他Ⓐ又はⒷに掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るために優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

##### 【令和7年度計画】

- ・ 実施職種 指導方法[全職種]
- ・ 実施時期 令和7年9月13日(土)
- ・ 試験会場 テクノアカデミー郡山

### 【令和6年度実績】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和6年9月14日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山
- ・実施状況 受験者数 68名  
合格者数 51名

③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P22参照)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲 P23参照)

### (2) 技能の振興

子どもたちを始め、広く県民にものづくりの楽しさや素晴らしさ、技能の魅力や大切さを理解していただくため、関係機関と連携しながら、ものづくりに触れる機会を提供し、技能尊重の機運を高める。

また、県の名工など卓越した技能者等を表彰することにより、技能の振興と技術者の地位向上に努める。

#### ① 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

### 【令和7年度計画】

会 場	時 期	備 考
テクノアカデミー郡山	10月	学校祭等で実施予定
テクノアカデミー会津	6月～3月	「きたかたおしごと広場」に併せて実施予定(中止) 地域・企業のイベントにて実施予定
テクノアカデミー浜	4～11月	学校祭や地域のものづくりイベントにて実施予定

### 【令和6年度実績】

時 期	会 場	参加者	内容(課題)
10月19日(土)	テクノアカデミー郡山	52人	ラーメンタイマー制作 メダル制作 コースター作り
6月～2月	テクノアカデミー会津 ビッグパレットふくしま	300人	旅行会社のおしごと体験 電気屋さん水道屋さん体験 キッズエンジニア体験 缶バッヂ作成体験 小型エンジン分解組立体験

4月～11月	テクノアカデミー浜 (ロボットテストフィールド) (原町商店街) (相馬市公民館)	630人	缶バッジ製作 ライトタグ型キー ホルダー製作 オリジナルコースター製作 リニアモーターカー製作
--------	--	------	--

## ② 高校生ものづくり体験授業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

### 【令和7年度計画】

開 催 校	時 期
テクノアカデミー郡山	6月1日(日)、7月6日(日)、8月3日(日) 9月7日(日)、令和8年3月22日(日)
テクノアカデミー会津	6月14日(土)、7月12日(土)、8月9日(土) 9月6日(土)、令和8年3月7日(土)
テクノアカデミー浜	7月26日(土)、9月6日(土) 令和8年3月20日(金)

### 【令和6年度実績】

開 催 校	時 期	参加人 数	内容(課題)
テクノアカデミー郡山	6月1日(土) 7月6日(土) 8月3日(土) 9月7日(土) 10月19日(土) 令和7年 3月23日(日)	89 人	3DCADと3Dプリンタ体験 自走ロボットの制御プログラミング体験 大工作業体験
テクノアカデミー会津	6月8日(土) 7月13日(土) 8月10日(土) 9月14日(土) 令和7年 3月8日(土)	53 人	旅行計画表を作つてみよう! ガストーチでの塩ビ管曲げ体験 基本整備(日常点検とタイヤ交換)作業の体験 観光PR動画制作体験 電気工事体験(器具接続、電線圧着) 小型エンジンの分解・組立体験 添乗員業務体験 ドローンを使った太陽光パネルの点検体験 ポスターをデザインしてみよう 消防設備点検作業体験 サスペンションの取外し作業体験 観光案内所における案内業務体験 LANケーブルの制作成 自動車のジャッキアップと部品交換作業体験

テクノアカデミー浜	7月27日(土) 9月7日(土)	54人	ロボットプログラミング体験 プログラミング体験 リベット打ち体験 エンジン分解組立て体験 企業コラボ(スズキ自販福島) マイ箸・オリジナルコースター製作体験 ミニチュア椅子製作体験
-----------	---------------------	-----	--

### ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

#### 【令和7年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)

表彰式 令和7年11月10日(月)

場 所 リーガロイヤルホテル東京

- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

職業能力開発事業功労者等を表彰する制度(感謝状)

表彰式 令和7年11月26日(水)

場 所 福島市

- ・認定職業訓練及び技能検定功労者等を表彰する制度(厚生労働大臣表彰)

表彰式 令和7年11月18日(火)

場 所 明治記念館

#### 【令和6年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)

表彰式 令和6年11月11日(月)

場 所 リーガロイヤルホテル東京

受賞者 服部 新太郎(旋盤工)

・認定職業訓練及び技能検定功労者等を表彰する制度(厚生労働大臣表彰)

表彰式 令和6年11月20日(水)  
場 所 明治記念館  
受賞者 遠藤 清敏(認定職業訓練)  
平 浩司(技能検定)

・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

表彰式 令和6年11月19日(火)  
場 所 福島市  
受賞者 金田 幸治(バーテンダー)  
久保田 一夫(型枠大工)  
齋藤 弘昭(建築大工)  
酒井 祐司(原型師・怪獣造形作家)  
篠原 大智(西洋料理調理人)  
水野 明彦(洋生菓子製造工)  
諸橋 一久(電気配線工事作業員) 7職種7名

・知事感謝状受賞者

◎職業能力開発事業功労者(1名)  
星 孝規(職業訓練法人会津職業訓練協会)

◎優良職業訓練指導員(2名)

佐藤 清寿(職業訓練法人福島職業訓練技能協会)  
藤社 春喜(職業訓練法人いわき職業訓練協会)

◎優良技能検定委員(12名)

吾妻 陽一(富士工業株式会社)  
石田 英貴(株式会社福島理工)  
移川 義徳(有限会社移川鋼板工業所)  
大竹 裕之(会津オリンパス株式会社)  
大槻 智之(マレリ福島株式会社)  
大堀 利和(有限会社大堀左官工業所)  
大類 義昭(東日本旅客鉄道株式会社郡山総合車両センター)  
小沼 喜宗治(有限会社小沼建設工業所)  
中田 登(有限会社エス・ティ斎藤)

深谷 勝美(深谷加工石材店)  
柳沼 喜廣(株式会社廣工業)  
谷澤 修(有限会社ヤザワ)

### (3) 若年技能者の育成

技能五輪など各種技能競技大会への参加を促進することにより、若年技能者の育成と技術水準の向上に努める。

#### ① 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

※平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で実施。

##### 【令和 7 年度計画】

- ・時 期 令和 7 年 10 月 17 日～10 月 20 日
- ・場 所 愛知県(愛知県国際展示場 等)

##### 【令和 6 年度実績】

- ・時 期 令和 6 年 11 月 22 日～11 月 25 日
- ・場 所 愛知県(愛知県国際展示場 等)
- ・参加選手数 5 職種 7 名参加  
1 職種 1 名入賞(銅賞)

## 5 職業能力開発に関する体制の整備

### (1) 県立テクノアカデミーの充実強化

学卒者訓練では、高度化が必要とされる訓練科や募集定員を充足しない訓練科の見直しの検討を進めるとともに、IoTやプログラミング技術等の習得を強化するほか、離職者訓練においては、IT関連等のコースを設定し、急速なデジタル化に対応するよう充実強化を図る。

また、在職者訓練では、IT関連や成長産業に対応したコースを充実することで、中小企業の実践的な技術者育成を支援する。

### (2) 関係機関の連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

#### ① 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を毎年行い、その評価に基づき順次改善を図っている。

##### ア 目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の育成を図る。

##### イ 構成員

有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

##### ウ 県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)

県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)は、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等により、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域から期待される総合的な職業能力開発施設となるため指標とともに策定し、校運営の指針とする。

##### エ 今後の対応

「第11次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行うとともに、地域貢献プランの計画期間における取り組みの成果について検証作業を進めることとする。

### (3) 情報提供の充実

企業が求める訓練ニーズ等に応えていくため、産業人材育成に関する様々な機関が実施する人材育成に係る訓練や研修、セミナー、助成制度等の各種情報を収集し、一元的に発信することにより、多様な職業訓練機会等を提供する。

#### ① ものづくり人材育成ナビ

本県のものづくり企業の人材育成に向けた取組を支援するため、各機関で実施している研修等について、福島県ものづくり人材育成支援ナビ「テクナビふくしま」のサイトを通じて情報提供している。

### (4) 職業訓練指導員等の指導技術向上

職業訓練を担う指導員等について、計画的・体系的な指導員研修に取り組み、指導技術の向上に努めます。

#### ① 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研修名	令和7年度当初計画		令和6年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (新採用職員研修)	1	1	1	1
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	21	21	20	20
大学・短大等派遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度、職業能力開発促進センター派遣	1	1	0	0
企業等派遣	15	11	12	12
自動車整備振興会派遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 オーダーメイド研修	1	14	0	0
現任者研修	1	54	0	0



## 1 令和7年度当初予算の概要

(単位:千円)

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労働費		2,249,212	1,306,580	942,632	
職業訓練費		2,168,383	1,267,016	901,367	
職業訓練総務費		107,325	0	107,325	
職員費		105,858	0	105,858	
運営費		1,467	0	1,467	1事務経費
テクノアカデミー費		1,912,795	1,196,315	716,480	
職員費		526,341	241,230	285,111	
運営費		196,314	61,383	134,931	1職業能力開発運営費
能開校 普通課程訓練費		56,059	11,481 9,546	32,699 2,333	1普通課程訓練経費 2普通課程訓練実施経費
能開校 短期課程訓練費		546,597	460,481 51,297 6,501 13,295	0 0 1,728 13,295	1離職者等再就職訓練事業 2障がい者委託訓練事業 3技能向上訓練実施事業 4障がい者等訓練手当支給事業
能開校整備費		416,734	217,340	199,394 (県債含む)	1能開校施設設備整備事業
能開校 指導員研修費		1,006	584	422	1能開校職業訓練指導員研修事業
短大校 専門課程訓練費		46,264	7,100 15,033	22,011 2,120	1専門課程訓練経費 2専門課程訓練実施経費
短大校 専門短期課程 訓練費		1,748	1,748	0	1技能向上訓練実施事業
短大校整備費		121,093	96 27,591 34,988 36,277	2,972 0 4,533 14,636	1短大校施設設備整備事業 2福島イノベ構想推進産業人材確保事業 3ふくしま水素エネルギー人材育成事業 4(新)エアロスペース人材育成事業
短大校 指導員研修費		639	344	295	1短大校職業訓練指導員研修事業
職業訓練指導費		148,263	70,701	77,562	
技能尊重推進費		41,994	865 19,747	1,568 19,814	1技能尊重推進実施経費 2(新)ものづくり技能継承支援事業
事業内職業訓練 指導費		41,139	20,569	20,570	1福島県認定職業訓練費補助金
能力開発促進費		65,130	29,520	35,610	1福島県職業能力開発協会補助事業
雇用対策費		80,829	39,564	41,265	
雇用対策総務費		80,829	39,564	41,265	
うつくしま Fターン事業費		80,829	39,564	41,265	1 ものづくり産業人材確保支援事業
計		2,249,212	1,306,580	942,632	

## 2 公共職業能力開発施設の令和7年度入学・応募状況／令和6年度入学・修了状況

### (1) 公共職業能力開発施設実施状況

#### ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応えうる高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

#### 【令和7年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
	知能情報デザイン学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 浜	ロボット・環境エネルギー システム学科	40	2年	4月	施設内訓練
	合計	180			

#### イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応えうる技能者を養成するための訓練を実施する。

#### 【令和7年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	建築科	40	2年	4月	施設内訓練
	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 会津	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建築科	30	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
	合計	240			

## 県立テクノアカデミー 施設内訓練実施状況

【令和6年度実績】

高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)  
普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

施設名	区分 訓練科目	訓練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員	応募者数	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者数	修了者数	就職状況				その他	雇用の就職先	次年度へ進級者・継続者	備考				
								29歳以下	30歳~44歳	45歳~59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	進学							
郡山職業能力開発校	精密機械工学科年	2年	R6.4		20	5	5	(0)	5	0	0	0	1	0								4				
	知能情報デザイン学科年	2年	R6.4		30	25	23	(1)	23	0	0	0	2	0								21				
	小計				50	30	28	(1)	28	0	0	0	3	0								25				
	精密機械工学科年	2年	R5.4	8	20								0	0	8	(1)	8	8	0	0	0	0	7	1	0	
	知能情報デザイン学科年	2年	R5.4	24	30								0	0	24	(4)	24	24	0	0	0	0	19	5	0	
	小計				32	50							0	0	32	(5)	32	32	0	0	0	0	26	6	0	
	合計				32	100	30	28	(1)	28	0	0	0	3	0	32	(5)	32	32	0	0	0	0	26	6	25
郡山職業能力開発校	建築科年	2年	R6.4		20	17	17	(2)	17	0	0	0	1	0									16			
	建築科年	2年	R5.4	20	20								0	0	20	(1)	19	19	0	0	0	1	18	1	0	
	合計				20	40	17	17	(2)	17	0	0	0	1	0	20	(1)	19	19	0	0	0	1	18	1	16
会津短期職業能力開発校	観光プロデュース学科年	2年	R6.4		20	8	7	(4)	7	0	0	0	4	0									3			
	観光プロデュース学科年	2年	R5.4	7	20								2	0	5	(1)	5	3	0	0	0	0	4	1	0	
	合計				7	40	8	7	(4)	7	0	0	0	6	0	5	(1)	5	3	0	0	0	0	4	1	3
会津職業能力開発校	電気配管設備学科年	2年	R6.4		30	11	11	(0)	11	0	0	0	0	0									11			
	自動車整備学科年	2年	R6.4		20	20	20	(0)	20	0	0	0	6	0									13	原級留置1名		
	小計				50	31	31	(0)	31	0	0	0	6	0									24	原級留置1名		
	電気配管設備学科年	2年	R5.4	14	30								0	0	14	(0)	14	14	0	0	0	0	9	5	0	
	自動車整備学科年	2年	R5.4	10	20								0	0	10	(0)	10	10	0	0	0	0	10	0	0	
	小計				24	50							0	0	24	(0)	24	24	0	0	0	0	19	5	0	
	合計				24	100	31	31	(0)	31	0	0	0	6	0	24	(0)	24	24	0	0	0	0	19	5	24
浜短期職業能力開発校	ロボット・環境エネルギーシステムテクノ学科年	2年	R5.4		20	6	3	(1)	3	0	0	0	0	0									3			
	ロボット・環境エネルギーシステムテクノ学科年	2年	R5.4	10	20								1	0	9	(0)	9	9	0	0	0	0	8	1	0	
	合計				10	40	6	3	(1)	3	0	0	0	1	0	9	(0)	9	9	0	0	0	0	8	1	3
浜職業能力開発校	機械技術学科年	2年	R5.4		15	11	11	(1)	11	0	0	0	0	0									11			
	自動車整備学科年	2年	R5.4		20	16	15	(0)	15	0	0	0	7	0									8			
	建築科年	2年	R5.4		15	3	3	(0)	3	0	0	0	1	0									2			
	小計				50	30	29	(1)	29	0	0	0	8	0									21			
	機械技術学科年	2年	R5.4	12	15								0	0	12	(0)	12	12	0	0	0	0	8	4	0	
	自動車整備学科年	2年	R5.4	17	20								2	0	15	(0)	15	15	0	0	0	0	11	4	0	
	建築科年	2年	R5.4	7	15								1	0	6	(0)	6	6	0	0	0	0	6	0	0	
	小計				36	50							3	0	33	(0)	33	33	0	0	0	0	25	8	0	
	合計				36	100	30	29	(1)	29	0	0	0	11	0	33	(0)	33	33	0	0	0	0	25	8	21
テクノアカデミー 合計					129	420	122	115	(9)	115	0	0	0	28	0	123	(7)	122	120	0	0	0	1	100	22	92

\*1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数

\*2 ( )内は女子の内数

\*3 中退者は4月1日から3月31日までの中退者数

\*4 就職状況については令和6年3月末日現在

- 雇用情勢は改善しつつあるが、更なる職業能力の開発が必要な離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機関等に委託して実施する。

ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース))

【令和7年度計画】

※当初計画

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	5	2年	4月	(R6開始)
	介護福祉士養成科	12	2年	4月	(R7開始)
	准看護師養成科	4	2年	4月	(R6開始)
	准看護師養成科	5	2年	4月	(R7開始)
テクノアカデミー会津	准看護師養成科	7	2年	4月	(R6開始)
	准看護師養成科	10	2年	4月	(R7開始)
テクノアカデミー浜	情報システム科	3	2年	4月	(R6開始)
	情報システム科	5	2年	4月	(R7開始)
計		51			

エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【令和7年度計画】

(ア) 単年度

※当初計画

施設名	訓練科	計画定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	235	3か月	4~6,9,10,12,1月	知識等習得コース(母子4名含む)
	PCレベルアップ科	34	3か月	7月	
	IT実践科	15	4か月	5月	
	経理事務科	34	4か月	10月	
	経理事務基礎科	35	3か月	7月	
	医療事務科	45	3か月	8, 12月	
	Webデザイン科	40	6か月	8月	
	DX基礎科	18	3か月	6月	
	CADオペレータ科	30	5か月	5,10月	
	ものづくり基礎科	30	3か月	8,11月	
	介護職員養成実践科	48	3か月	6, 9, 12月	
	DX基礎科(企業実習付き)	15	4か月	11月	
小 計		579			令和6年度実施定員725人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	98	3か月	4~8, 10,11月	知識等習得コース(母子3名含む)
	パソコンレベルアップ科	70	3か月	5, 7, 9,10,12月	
	経理パソコン科	28	4か月	5, 10月	
	Webデザインビジネス科	28	4か月	6, 11月	
	介護職員実践科(未定)	24	3か月	—	
小 計		248			令和6年度実施定員248人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	8	3か月	5月	日本版デュアルシステムコース
	経理事務科	8	4か月	8月	
	医療事務科	16	3か月	6,10月	
	介護職員実践科(中止)	10	3か月	5月	
	小 計	42			令和6度実施定員62人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	36	3か月	4,7~9,11月	知識等習得コース (母子1名含む)
	PCレベルアップ科	70	3か月	6,8,12月	
	経理事務科	28	4か月	6, 10月	
	医療事務科	12	3か月	7月	
	Webアプリケーション科	12	5か月	7月	
	DTP-Webデザイン科	12	5か月	5月	
	CADオペレータ科	12	5か月	10月	
小 計		182			令和6年度実施定員222人
合 計		1,051			

(イ) 複数年度 令和7年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1月	知識等習得コース
	経理事務科	34	3か月	2月	
	小計	74			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	28	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコンレベルアップ科	14	3か月	3月	
	小計	42			
テクノアカデミー浜 (相双方部)	PCレベルアップ科	8	3か月	3月	知識等習得コース
	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	8	3か月	1月	
	小計	16			
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	PCレベルアップ科	30	3か月	1,3月	知識等習得コース
	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	15	3か月	1月	
	経理事務科	15	4か月	2月	
	DTP-Webデザイン科	15	5か月	11月	
	小計	75			
	合計	207			

(ウ) 複数年度 令和6年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1, 3月	知識等習得コース
	パソコン応用科	15	3か月	2月	
	医療事務科	15	3か月	3月	
	小計	70			令和5年度実施定員70人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	42	3か月	1~3月	知識等習得コース
	小計	42			令和5年度実施定員42人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	PCレベルアップ科	8	3か月	1月	知識等習得コース
	小計	8			令和5年度実施定員18人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	15	3か月	1月	知識等習得コース
	PCレベルアップ科	30	3か月	1, 3月	
	経理事務科	15	4か月	2月	
	DTP-Webデザイン科	15	5か月	11月	
	小計	75			令和5年度実施定員73人
	合計	195			

	計画定員(人)	備考
離職者等再就職訓練事業 合計	1,504	

【令和6年度実績】

(ア)長期高度人材育成コース

(令和7年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度継越者	○入校は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				委託先事業所または所名	
								29歳以下 44歳	30歳 59歳	45歳	60歳以上				雇用	うち開連	自営	うち開連	その他	
郡山テクノアカデミー	介護福祉士養成科 (複数年度 R5年度開始)	16	2年	(R5年) 4月	7	6	7 (5)	1	4	2	0	1	0	6 (4)	6	6	0	0	0	(学)キャリア医療福祉専門学校 (学)国際医療看護福祉大学校 (学)郡山健康科学専門学校 (福)じかわ介護福祉専門学校
	介護福祉士養成科 (複数年度 R6年度開始)	17	2年	4月	6	—	5 (4)	0	2	3	0	0	—	—	—	—	—	—	—	5 (学)キャリア医療福祉専門学校 (学)国際医療看護福祉大学校 (福)じかわ介護福祉専門学校
	准看護師養成科 (複数年度 R5年度開始)	5	2年	(R5年) 4月	8	4	5 (3)	1	2	2	0	1	0	4 (2)	4	4	0	0	—	(一社)郡山医師会 郡山看護専門学校
	准看護師養成科 (複数年度 R6年度開始)	5	2年	4月	5	—	4 (4)	0	3	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	4 (一社)郡山医師会 郡山看護専門学校
会津テクノアカデミー	准看護師養成科 (複数年度 R5年度開始)	8	2年	(R5年) 4月	6	4	4 (3)	1	0	3	0	0	—	4 (3)	4	4	0	0	—	喜多方准看護高等専修学校 会津准看護高等専修学校
	准看護師養成科 (複数年度 R6年度開始)	10	2年	4月	7	—	7 (4)	2	3	2	0	2	—	—	—	—	—	—	—	5 喜多方准看護高等専修学校 会津准看護高等専修学校
浜カデックミノーラ	情報システム科 (複数年度 R6年度開始)	5	2年	4月	4	—	3 (0)	1	2	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	3 職業訓練法人いわき情報処理開発財団
	合計	66			43	14	35 (23)	6	16	13	0	4	0	14 (9)	14	14	0	0	0	17

(単位:人)

(イ) 知識等習得コース等(単年度)

(令和7年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度継越者	○入校は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				委託先事業所または所名	
								29歳以下 45歳	30歳 59歳	45歳	60歳以上				雇用	うち開連	自営	うち開連	その他	
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	252	3か月	4~10,12月	219	—	177 (143)	19	40	82	36	14	1	163 (131)	113	79	1	1	0	関カルチャーコミュニケーション アネシス学院㈱ ㈱エフコム エヌケー・テック㈱
	パソコン応用科	20	3か月	6月	7	—	6 (3)	1	2	2	1	0	—	6 (3)	5	3	0	0	—	㈱エフコム
	パソコン実践科	40	4か月	7,11月	30	—	24 (13)	5	6	9	4	2	2	22 (12)	13	9	0	0	—	関カルチャーコミュニケーション
	IT実践科	20	4か月	9月	8	—	6 (3)	2	1	2	1	0	—	6 (3)	4	4	0	0	—	㈱エフコム
	経理事務科	126	4か月	4.5.7,11月	115	—	94 (72)	25	36	27	6	9	3	85 (64)	77	69	0	0	—	関カルチャーコミュニケーション
	経理事務基礎科	30	3か月	7,12月	14	—	12 (10)	2	2	5	3	0	—	12 (10)	11	11	1	1	0	ダイコー㈱
	医療事務科	50	3か月	9,12月	35	—	30 (28)	4	12	11	3	2	0	28 (26)	23	21	0	0	—	㈱ニチイ学館 ㈱日本教育クリエイト
	Webデザイン科	64	5か月	5.8,10月	46	—	36 (26)	16	11	9	0	5	5	31 (23)	26	12	1	1	0	エヌケー・テック㈱
	CADオペレータ科	30	5か月	5,10月	25	—	20 (10)	4	4	11	1	2	1	18 (9)	15	10	0	0	—	エヌケー・テック㈱
	介護職員養成科	15	3か月	9月	13	—	13 (11)	0	4	6	3	3	0	10 (9)	8	6	0	0	—	㈱ニチイ学館
日本デスクトップシステムズ	介護職員養成実践科	48	3か月	6.9,12月	34	—	32 (17)	4	11	14	3	0	—	32 (17)	26	25	0	0	—	ニューワーク情報サービス㈱
	小計	695			546	—	450 (336)	82	129	178	61	37	12	413 (307)	321	249	3	3	0	

(単位:人)

施設名	区分	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度継越者	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度継越者	委託先事業所または会津若松商団地協同組合	
								入校者は女性	29歳以下	30歳	45歳	60歳以上			雇用	うち関連	自営	うち関連	その他		
テクノアカデミー会津	知識等習得	パソコン入門科	12	3か月	12月	8	—	6 (6)	0	0	3	3	0	—	6 (6)	6	6	0	0	—	㈱わーくすたいる
		パソコン基礎科	126	3か月	4~8,10,11月	88	—	76 (56)	7	12	29	28	10	7	66 (48)	40	39	0	0	—	会津若松商団地協同組合 ㈱オノデラ ㈱わーくすたいる
		パソコン実務科	42	3か月	5,7,12月	34	—	30 (20)	5	8	11	6	2	1	28 (19)	17	17	0	0	—	会津若松商団地協同組合
		経理パソコン科	28	4か月	4,9月	33	—	28 (23)	8	12	6	2	7	3	21 (17)	16	16	0	0	—	㈱トコム
		Webデザインビジネス科	28	4か月	6,11月	39	—	27 (22)	8	10	8	1	3	1	24 (19)	19	19	0	0	—	㈱トコム
		小計	236			202	—	167 (127)	28	42	57	40	22	12	145 (109)	98	97	0	0	—	
(相双浜方部)	知識等習得	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	16	3か月	4,9月	17	—	16 (8)	0	3	9	4	0	—	16 (8)	9	9	0	0	—	㈱ソフトバレット
		PCレベルアップ科	10	3か月	7月	9	—	9 (6)	1	3	2	3	0	—	9 (6)	6	6	0	0	—	ダイコーカ
		医療事務科	8	3か月	8月	9	—	8 (8)	2	2	4	0	0	—	8 (8)	5	5	0	0	—	㈱ニチイ学館
		小計	34			35	—	33 (22)	3	8	15	7	0	0	33 (22)	20	20	0	0	—	
テクノアカデミーいわき方部	知識等習得	パソコン入門科(おおむね50歳以上)	50	3か月	4,9,11月	36	—	35 (30)	2	2	17	14	4	2	31 (29)	27	27	0	0	—	㈱飛馬
		PCレベルアップ科	65	3か月	5,8,10,12月	53	—	46 (33)	8	16	18	4	5	4	41 (31)	34	34	0	0	—	㈱アカデミー ㈱飛馬
		経理事務科	15	4か月	9月	29	—	23 (18)	10	10	3	0	4	4	19 (14)	13	13	0	0	—	㈱アカデミー
		医療事務科	15	3か月	7月	15	—	12 (12)	2	3	7	0	0	—	12 (12)	8	8	0	0	—	㈱ニチイ学館
		DTP-Webデザイン科	20	5か月	5月	15	—	14 (10)	2	4	7	1	0	—	14 (10)	11	11	1	1	—	㈱飛馬
		Webアプリケーション科	15	5か月	6月	15	—	13 (9)	3	6	4	0	1	1	12 (8)	7	6	0	0	—	㈱飛馬
		CADオペレータ科	12	5か月	10月	13	—	12 (7)	1	8	3	0	3	3	9 (5)	8	8	0	0	—	(訓)いわき情報処理開発財団
		小計	192			176	—	155 (119)	28	49	59	19	17	14	138 (109)	108	107	1	1	0	
合計			1,157			959	—	805 (604)	141	228	309	127	76	38	729 (547)	547	473	4	4	0	—
母子10名含む																					

(単位:人)

## (ウ) 知識等習得コース(複数年度 令和5年度開始)

(令和7年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度継越者	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況			次年度継越者	委実託先場事業または名			
							○入校者は女性	29歳以下	30歳	45歳	60歳以上			うち間連	自営	うち間連					
テクノアカデミー	パソコン基礎科	(40)	3か月	1,3月	(23)	16	17	(13)	1	5	8	3	4	4	13 (11)	13	8	0	0	-	㈱富士通ラーニングメディア ㈱エフコム
	パソコン応用科	(30)	3か月	2,3月	(26)	20	20	(13)	5	4	8	3	2	1	18 (11)	17	16	0	0	-	㈱エフコム ダイコー㈱
	小計	(70)			(49)	36	37	(26)	6	9	16	6	6	5	31 (22)	30	24	0	0	0	-
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	(46)	3か月	1~3月	(55)	36	41	(27)	6	5	14	16	8	5	33 (21)	16	16	0	0	0	会津若松鉄商団地協同組合 ㈱オノヂラ
	小計	(46)			(55)	36	41	(27)	6	5	14	16	8	5	33 (21)	16	16	0	0	0	-
(相双)	PCレベルアップ科	(18)	3か月	1,3月	(14)	13	13	(10)	0	3	5	5	0	0	12 (10)	10	10	0	0	0	㈱ソフトパレット ダイコー㈱
	小計	(18)			(14)	13	13	(10)	0	3	5	5	0	0	12 (10)	10	10	0	0	0	-
テクノアカデミー浜	パソコン入門科 (おおむね50歳以上)	(14)	3か月	2月	(9)	8	8	(6)	0	2	5	1	0	0	8 (6)	5	5	0	0	0	㈱飛馬
	PCレベルアップ科	(29)	3か月	1,3月	(17)	14	15	(9)	6	4	4	1	3	3	12 (7)	9	9	0	0	0	㈱アカデミー
	経理事務科	(15)	4か月	2月	(13)	13	13	(11)	4	5	3	1	1	1	12 (10)	11	11	0	0	0	㈱アカデミー
	Webサイト制作科	(15)	6か月	R5.10月	(13)	12	13	(8)	4	6	1	2	1	1	12 (7)	8	6	0	0	0	㈱飛馬
	小計	(73)			(52)	47	49	(34)	14	17	13	5	5	5	44 (30)	33	31	0	0	0	-
合計		(207)			(170)	132	140	(97)	26	34	48	32	19	15	120 (83)	89	81	0	0	0	-

(単位:人)

## (エ) 知識等習得コース(複数年度 令和6年度開始)

(令和7年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度継越者	○入校者は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況			次年度継越者	委実託先場事業または名
								29歳以下	30歳	45歳	60歳以上				うち間連	自営	うち間連		
テクノアカデミー	パソコン基礎科	40	3か月	1,3月	23	-	20 (15)	2	7	10	1	2	-	-	-	-	-	18	エヌケー・テック㈱ ㈱エフコム
	パソコン応用科	15	3か月	2月	5	-	4 (3)	0	2	1	1	1	-	-	-	-	-	3	㈱エフコム
	医療事務科	15	3か月	3月	8	-	7 (7)	3	2	2	0	0	-	-	-	-	-	7	㈱ニチイ学館
	小計	70			36	-	31 (25)	5	11	13	2	3	0	-	-	-	-	28	
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	42	3か月	1~3月	34	-	26 (19)	4	10	9	3	2	-	-	-	-	-	24	会津若松鉄商団地協同組合 ㈱オノヂラ
	小計	42			34	-	26 (19)	4	10	9	3	2	0	-	-	-	-	24	
(相双)	PCレベルアップ科	8	3か月	1月	7	-	7 (4)	1	1	3	2	2	-	-	-	-	-	5	㈱ソフトパレット
	小計	8			7	-	7 (4)	1	1	3	2	2	0	-	-	-	-	5	
テクノアカデミー浜	パソコン入門科 (おおむね50歳以上)	15	3か月	1月	10	-	10 (8)	1	0	7	2	0	-	-	-	-	-	10	㈱アカデミー
	PCレベルアップ科	30	3か月	1,3月	26	-	21 (16)	5	9	5	2	0	-	-	-	-	-	21	㈱アカデミー ㈱飛馬
	経理事務科	15	4か月	2月	11	-	11 (11)	3	5	3	0	0	-	-	-	-	-	11	㈱アカデミー
	DTP-Webデザイン科	15	5か月	R6.11月	22	-	15 (14)	4	8	3	0	0	-	-	-	-	-	15	㈱飛馬
	小計	75			69	-	57 (49)	13	22	18	4	0	0	-	-	-	-	57	
合計		195			146	-	121 (97)	23	44	43	11	7	0	-	-	-	-	114	

(単位:人)

(カ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和7年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	2	38時間	20	施設内訓練
	情報技術科	2	4時間	16	〃
	電子情報技術科	1	12時間	5	〃
	生産技術科	6	72時間	35	〃
	建築製図科	2	24時間	13	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	経営実務科	1	6時間	10	〃
	OA事務科	2	24時間	12	〃
	オーダーメイド設定科	4	58時間	34	施設外訓練
	小 計	21	250時間	150	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	1	24時間	10	施設内訓練
	配管科	1	12時間	10	〃
	観光ビジネス科	4	48時間	40	〃
	オーダーメイド設定科	3	36時間	30	施設外訓練
	小 計	9	120時間	90	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	20時間	15	施設内訓練
	情報技術科	2	24時間	15	〃
	機械科	4	54時間	25	〃
	建築科	2	19時間	20	〃
	OA事務科	1	14時間	10	〃
	ビジネスマネジメント科	4	47時間	42	〃
	オーダーメイド科	16	192時間	160	施設外訓練
	小 計	30	370時間	287	
合 計		60	740時間	527	

【令和6年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数(人)	備考
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	2	38時間	16	施設内訓練
	情報技術科	2	4時間	8	〃
	生産技術科	5	60時間	28	〃
	電子情報技術科	1	12時間	7	〃
	建築製図科	2	24時間	11	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	OA事務科	2	24時間	11	〃
	経営実務科	1	6時間	4	〃
	小計	16	180時間	90	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	1	24時間	4	施設内訓練
	配管科	1	12時間	3	〃
	観光ビジネス科	4	48時間	6	〃
	経営実務科	2	8時間	27	〃
	小計	8	92時間	40	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	24時間	2	施設内訓練
	機械科	5	25時間	23	〃
	工場管理科	1	3時間	28	〃
	ビジネスマネジメント科	2	21時間	21	〃
	小計	9	73時間	74	
合計		33	345時間	204	

(キ) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和7年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	4	76時間	70	施設内訓練
	電気制御回路組立て科	1	12時間	5	〃
	溶接科	1	12時間	8	〃
	工場管理科	3	30時間	30	〃
	機械製図科	1	12時間	10	〃
	建築製図科	1	12時間	5	〃
	建築科	1	12時間	10	〃
	経営実務科	2	8時間	20	〃
	OA事務科	2	18時間	16	〃
	オーダーメイド設定科	7	74時間	76	施設外訓練
小 計		23	266時間	250	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	9	138時間	80	施設内訓練
	コンピュータ制御科	1	12時間	10	〃
	建築製図科	1	12時間	10	〃
	化学分析科	1	18時間	10	〃
	建設機械整備科	2	24時間	20	〃
	経営実務科	3	24時間	30	〃
	OA事務科	3	32時間	30	〃
	機械検査科	1	6時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	6	72時間	60	施設外訓練
	小 計	27	338時間	260	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	2	40時間	20	施設内訓練
	電気機器科	2	24時間	10	〃
	建設機械整備科	2	24時間	20	〃
	経営実務科				
	機械科	2	24時間	20	〃
	ボイラー運転科	1	14時間	10	〃
	建築製図科	2	24時間	20	〃
	土木科	1	20時間	10	〃
	建築科	2	32時間	15	〃
	工場管理科	5	49時間	54	〃
	OA事務科	3	60時間	30	〃
	オーダーメイド科	18	150時間	110	施設外訓練
	小 計	40	461時間	319	
合 計		90	1,065時間	829	

【令和6年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数(人)	備 考
テクノアカデミー 郡 山	電気工事科	4	76時間	63	施設内訓練
	電気制御回路組立て科	1	12時間	5	"
	建築製図科	1	12時間	9	"
	機械製図科	1	12時間	6	"
	建築科	1	12時間	3	"
	工場管理科	4	30時間	74	"
	経営実務科	2	8時間	7	"
	OA事務科	2	18時間	8	"
	機械科	2	12時間	20	施設外訓練
	経営実務科	2	4時間	28	"
	工場管理科	2	12時間	24	"
	小 計	22	208時間	247	
テクノアカデミー 会 津	電気工事科	6	120時間	24	施設内訓練
	コンピュータ制御科	1	12時間	1	"
	建築製図科	1	12時間	6	"
	経営実務科	3	31時間	59	"
	化学分析科	1	18時間	2	"
	建設機械整備科	1	12時間	5	"
	OA事務科	4	38時間	28	"
	機械検査科	1	6時間	5	"
	溶接科	1	4時間	29	"
	配管科	1	6時間	1	"
	電子機器科	2	24時間	17	施設外訓練
	経営実務科	5	16時間	71	"
	小 計	27	299時間	248	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	2	44時間	7	施設内訓練
	電気機器科	1	12時間	2	"
	機械科	1	33時間	3	"
	経営実務科	1	6時間	11	"
	建築製図科	1	12時間	3	"
	OA事務科	2	12時間	10	"
	機械製図科	1	12時間	16	施設外訓練
	小 計	9	131時間	52	
合 計		58	638時間	547	

(2) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部福島職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和7年度計画】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

施設名	訓練科		年間延べ定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外
福島職業能力開発促進センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	56	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
		電気設備技術科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
		組込みマイコン技術科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
		住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		住環境計画科	40	6か月	6,12月	施設内訓練
	若年者	テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	※ 30	1か月	5,6,8,11,12,2月	施設内訓練
	小 計		334			
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
		金属加工科	30	6か月	9,3月	施設内訓練
		電気設備技術科	30	6か月	4,10月	施設内訓練
		建築CAD・リフォーム計画科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
		若年者	電気設備技術科 (短期デュアルコース)	26	6か月	7,1月
	橋渡	橋渡し訓練 (集合型)	※ 12	1か月	6,12月	施設内訓練
	小 計		176			
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	48	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
		電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
		住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (集合型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
	小 計		168			
	合 計		678			

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

【令和6年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

(単位:人)

(令和7年6月末日現在)

施設名	区分	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	就職状況			次年度繰越者数		
									29歳以下	30歳	45歳	60歳以上			雇用	うち関連	自営	うち関連		
									歳	歳	歳	歳								
福島職業能力開発促進センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	56	6か月	4,7,10,11月	45	8	40 (6)	7	19	11	3	5	2	33 (8)	27	19	0	0	6
		テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	29	10	26 (1)	4	5	9	8	3	2	26 (2)	23	14	0	0	7
		電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,11月	65	31	48 (3)	10	18	17	3	15	7	49 (1)	44	33	0	0	15
		組込みマイコン技術科	40	6か月	9,3月	26	18	26 (9)	10	10	5	1	6	2	29 (8)	23	9	0	0	9
若年者	アビリティ	テクニカルオペレーション科(短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	10	8	8 (3)	2	4	2	0	6	2	6 (0)	6	5	0	0	4
		橋渡し訓練(統合型)	※30	1か月	6,8,12,2月	53	0	47 (20)	12	17	14	4	0	0	47 (20)	0	0	0	0	0
		住宅リフォーム技術科	60	6か月	7,10,11月	27	8	27 (8)	5	8	7	7	4	4	28 (10)	22	10	1	1	3
		住環境計画科	40	6か月	6,12月	38	19	31 (16)	2	10	11	3	11	10	39 (18)	30	14	2	0	9
		小計	334			240	102	206 (46)	40	74	62	25	50	29	210 (47)	175	104	3	1	53
いわき職業能力訓練開発センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	20	7	16 (0)	3	5	7	1	4	3	13 (3)	16	11	0	0	9
		金属加工科	30	6か月	9,3月	19	6	15 (4)	0	9	2	4	1	1	15 (2)	12	6	0	0	6
		電気設備技術科	30	6か月	4,10月	25	0	24 (1)	7	6	9	2	5	4	19 (0)	20	14	0	0	0
		電気設備技術科(短期デュアルコース)	26	6か月	7,1月	15	3	14 (0)	1	2	8	3	7	4	3 (0)	5	1	0	0	9
セントラル	アビリティ	橋渡し訓練(集合型)	※12	1か月	6,12月	13	0	10 (0)	3	2	5	0	0	0	10 (0)	0	0	0	0	-
		建築CAD・リフォーム計画科	60	6か月	5,8,11,2月	55	19	46 (27)	7	14	19	6	13	10	34 (20)	36	19	0	0	23
		小計	176			134	35	115 (32)	18	36	45	16	30	22	84 (25)	89	51	0	0	47
		小計	168			107	41	100 (27)	12	28	40	20	40	33	80 (16)	99	56	4	1	26

( )内は女性の内数

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(集合型)」の数値は算入していない。

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)  
在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

**【令和7年度計画】**

施設名	職務領域	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	39	390	480	施設内訓練
	加工・組立	17	170	240	施設内訓練
	工事・施工	2	20	24	施設内訓練
	検査・測定	2	20	24	施設内訓練
	保全・管理	18	210	216	施設内訓練
	教育・安全	6	86	60	施設内訓練
小計		84コース	896人	1,044時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	24	264	324	施設内訓練
	加工・組立	13	118	104	施設内訓練
	工事・施工	5	70	72	施設内訓練
	検査・測定	1	8	12	施設内訓練
	保全・管理	11	155	132	施設内訓練
	教育・安全	4	45	54	施設内訓練
小計		58コース	660人	698時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	10	100	138	施設内訓練
	加工・組立	13	126	186	施設内訓練
	工事・施工	6	60	84	施設内訓練
	検査・測定	2	20	24	施設内訓練
	保全・管理	2	25	24	施設内訓練
	教育・安全	5	67	60	施設内訓練
小計		38コース	398人	516時間	
合計		180コース	1,954人	2,258時間	

**【令和6年度実績】**

施設名	職務領域	計画		実績			合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	45	450	49	246	240	625	施設内訓練
	加工・組立	10	180	34	235	228	412	施設内訓練
	工事・施工	22	370	17	137	134	204	施設内訓練
	検査・測定	3	30	4	57	56	48	施設内訓練
	保全・管理	18	218	21	186	183	252	施設内訓練
	教育・安全	5	75	21	237	232	218	施設内訓練
小計		103コース	1,323人	146コース	1,098人	1,073人	1,759時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	24	278	33	92	79	426	施設内訓練
	加工・組立	14	126	19	39	32	254	施設内訓練
	工事・施工	4	60	8	18	16	120	施設内訓練
	検査・測定	1	10	2	7	7	24	施設内訓練
	保全・管理	11	135	14	62	62	168	施設内訓練
	教育・安全	2	25	5	38	38	66	施設内訓練
小計		56コース	634人	81コース	256人	234人	1,058時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	12	120	11	56	54	154	施設内訓練
	加工・組立	12	112	13	61	60	204	施設内訓練
	工事・施工	3	30	4	29	28	66	施設内訓練
	検査・測定	2	20	2	14	14	24	施設内訓練
	保全・管理	2	25	2	7	7	24	施設内訓練
	教育・安全	3	40	3	18	18	36	施設内訓練
小計		34コース	347人	35コース	185人	181人	508時間	
合計		193コース	2,304人	262コース	1,539人	1,488人	3,325時間	

(3) 母子家庭の母等の職業的自立促進コース

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和7年度計画】

(単位:人)

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 ほか	4	3ヵ月	4月～12月	
小 計		4			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 ほか	3	3ヵ月	4月～12月	
小 計		3			
テクノアカデミー浜	PCレベルアップ科 ほか	3	3ヵ月	4月～12月	
小 計		3			
合 計		10			

【令和6年度実績】

(単位:人)  
(令和7年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入校者数	中退者数	うち就職者	修了者数	うち就職者	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	7	3ヵ月	4～6月	7	7	0		7	6	(資)カルチャーコミュニケーション エヌケー・テック㈱,アネシス学院(株)
	パソコン実践科	1	3ヵ月	7月	1	1	0		1	1	(資)カルチャーコミュニケーション
	Webデザイン科	1	5ヵ月	5月	1	1	0		1	0	エヌケー・テック㈱
	小 計	9			9	9	0	0	9	7	
テクノアカデミー浜	DTP-Webデザイン科	1	5ヵ月	5月	1	1	0		1	1	㈱飛馬
	小 計	1			1	1	0	0	1	1	
合 計		10			10	10	0	0	10	8	

(4) 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和7年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 経理事務科ほか	11	3か月		
	小計	11			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科ほか	10	3か月		
	小計	10			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科ほか	5	3か月		
	小計	5			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (実践能力習得訓練コース)	46	2か月～3か月	随時	
	小計	46			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (eラーニングコース)	5	3か月	随時	
	小計	5			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
	小計	4			
	合計	81			

## 【令和6年度実績】

(単位:人)  
(令和7年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	中退者数	うち就職者数	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	6	3ヵ月	5~9月	6		6	1	1	5	1	
	パソコン応用科	1	3ヵ月	6月	1		1			1	1	
	パソコン実践科	1	4ヵ月	7月	1		1			1		
	経理事務科	1	4ヵ月	7月	1		1	1	1			
	Webデザイン科	1	5ヵ月	8月	1		1			1	1	
	IT実践科	2	4ヵ月	9月	2		2	1	0	1		
	製造補助科	2	3ヵ月	4~12月	2		2			2	2	
	販売補助科	4	1~3ヵ月	5~1月	4		4			4	4	
	食肉加工補助科	1	3ヵ月	6月	1		1			1	1	
	食品製造補助科	2	2~3ヵ月	11月,1月	2		2			2	2	
	食器洗浄業務科	1	1ヵ月	12月	1		1			1	1	
	事務補助科	1	2ヵ月	1月	1		1			1	1	
	衛生管理補助科	1	2ヵ月	1月	1		1			1		
	保育業務補助科	1	1ヵ月	1月	1		1			1		
	技術管理補助科	1	1ヵ月	1月	1		1			1	1	
	塗装業務補助科	1	1ヵ月	1月	1		1			1	1	
テクノアカデミー会津	小計	27			27	0	27	3	2	24	16	
	パソコン基礎科	6	3ヵ月	4,7,9月	6		6	2		4	1	
	パソコン実務科	2	3ヵ月	5月	2		2	1	0	1		
	Webデザインビジネス科	1	3ヵ月	6月	1		1			1	1	
	経理パソコン科	2	3ヵ月	9月	2		2			2	1	
	組立製造補助科	2	3ヵ月	5,10月	2		2			2	1	
	業務補助科	1	3ヵ月	8月	1		1	1	0			
	販売補助科	1	3ヵ月	8月	1		1			1	1	
	荷扱い補助科	1	3ヵ月	10月	1		1	1	0			
	介護補助科	1	3ヵ月	11月	1		1			1	1	
	環境整備補助科	2	3ヵ月	12月	2		2	1	0	1	1	
テクノアカデミー浜	小計	19			19	0	19	6	0	13	7	
	PCレベルアップ科	3	3ヵ月	8,10月	3		3			3	1	
	経理事務科	1	4ヵ月	9月	1		1			1	1	
	物流業務補助科	1	3ヵ月	4月	1		1			1	1	
	惣菜作り業務課	1	3ヵ月	5月	1		1			1	1	
	床材製造業務補助科	1	3ヵ月	6月	1		1			1	1	
	施設清掃業務科	1	3ヵ月	6月	1		1			1	1	
	厨房業務補助科	1	3ヵ月	7月	1		1			1	0	
	洗濯業務科	2	2, 3ヵ月	8,1月	2		2			2	1	
	製造業務科	1	3ヵ月	11月	1		1			1		
	木材加工業務科	1	3ヵ月	11月	1		1	1	0			
	事務補助科	1	2ヵ月	1月	1		1			1	1	
	クリーニング業務科	1	2ヵ月	2月	1		1			1	1	
	販売業務科	1	2ヵ月	12月	1		1			1	1	
	小計	16			16	0	16	1	0	15	10	
合計		62			62	0	62	10	2	52	33	

### 3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

#### (1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓 練 生 数		年度	実施校数	訓 練 生 数	
		普通課程	短期課程			普通課程	短期課程
4	19	533	1,106	21	18	241	475
5	21	619	1,069	22	18	241	479
6	20	637	1,107	23	17	214	407
7	20	680	1,171	24	16	209	324
8	20	669	1,300	25	16	204	305
9	19	538	1,632	26	15	202	273
10	19	534	2,156			当初	実績
11	22	556	1,755	27	15	221	204
12	20	528	1,434	28	16	211	197
13	19	447	963	29	16	200	181
14	19	394	747	30	16	177	155
15	21	366	745	31 (R1)	15	170	148
16	21	384	707	2	15	178	168
17	21	366	776	3	15	189	158
18	22	268	735	4	15	186	172
19	21	293	729	5	15	200	169
20	19	248	469	6	15	188	355

※平成27年度分より当初計画訓練生数(4月末)及び年度末現在の実績数を表示する。

※補助対象外の訓練生を含む。

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始年月日	認定期
福島共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)〕	会長 佐藤 司 校長 吉田 光雄	〒960-1321 福島市立子山字大稻場20 (024) 597-7904	83	S30.10.1	S33.7.1
福島県技能士会連合会	会長 色摩 啓司	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	830	S55.4.1	S55.4.15
郡山高等職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)〕	会長 松本 次夫 校長 草野 今朝義	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	54	S33.4.1	S34.4.2

[上段:R6実績、下段:R7計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	5 2	1 5	0 1	6 8	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(4) 319.00m <sup>2</sup> 実習場(5) 599.00m <sup>2</sup> 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11. 9 S49.11. 1
	左官・タイル施工科	3年	0 4	2 0	2 1	4 5		
	建築塗装科	3年	1 2	2 1	0 2	3 5		
	建築板金科	3年	0 0	0 0	0 0	0 0		
	畳科	3年	1 0	1 1	0 1	2 2		
	計		7 8	6 7	2 5	15 20		
短期課程	建築科	56H				5 5	福島県ものづくり支援 センター 多目的ホール(1) 549.78m <sup>2</sup> 研修室(1) 170.60m <sup>2</sup>	
	塗装科	40H				0 0		
	畳科	24H				0 0		
	建築板金科	48H				0 0		
	左官科	48H				16 5		
	計					21 10		
短期課程	建設科	16H				6 13	福島県ものづくり支援 センター 多目的ホール(1) 549.78m <sup>2</sup> 研修室(1) 170.60m <sup>2</sup>	
	屋根施工科 (福島)	16H				7 7		
	計					13 20		
普通課程	木造建築科	3年	2 4	1 2	1 1	4 7	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(6) 883.27m <sup>2</sup> 実習場(4) 266.90m <sup>2</sup> 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.10.27 (左官) S47.11. 1 S53.11. 1
	建築板金科	3年	3 5	1 3	1 1	5 9		
	左官・タイル施工科	3年	4 3	3 4	0 3	7 10		
	建築塗装科	3年	8 3	2 7	2 2	12 12		
	計		17 15	7 16	4 7	28 38		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始年月日	認定期
認定期	年月日				
郡山商工会議所ビジネススクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 滝田 康雄	〒963-8005 郡山市清水台1-3-8 (024) 921-2611	4,620	S56. 4. 1	H1. 3.17
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18)〕	会長 菅野 正明 校長 村上 武正	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	27	S33. 4. 1	S34. 4. 2
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13)〕	会長 荒明 長吉 校長 小沼 喜宗治	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	190	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	理事長 高瀬 淳 校長 高瀬 淳	〒965-0042 会津若松市大町一丁目 7-3 (0242) 24-5757	89	H15. 4. 1	H15. 3.24

[上段:R6実績、下段:R7計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科 (3級簿記)	74H					鉄骨造 陸屋根地下1階付6階建 教室(6) 808.6m <sup>2</sup> 郡山商工会議所会館	
	情報処理科 (ホームページ)	16H					20	
	情報処理科 (CADコース)	16H					18	
	法務科 (建築法務)	80H					32	
	法務科 (社会法務)	100H					30	
	情報処理科 (Excel入門)	16H					8	
	情報処理科 (Excel中級)	16H					20	
	情報処理科 (Excel上級)	16H					25	
	情報処理科 (Word入門)	16H					40	
	経理事務科 (2級簿記)	132H					16	
	情報処理科 (JWCAD入門)	26H					40	
	経理事務科 (給与計算実務)	12H					0	
	経理事務科 (会計スキルアップ)	16H					20	
	一般事務科 (人事労務コース)	12H					0	
	一般事務科 (マーケティングコース)	12H					30	
	計						0	
普通課程	木造建築科	3年	20	02	10	32	鉄骨造 2階建 教室(3) 139m <sup>2</sup> 実習場(3) 99m <sup>2</sup>	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	木造建築科	3年	43	24	12	79	木造 平家建 教室(5) 264m <sup>2</sup> 実習場(1) 188m <sup>2</sup> 会津建築綜合協同組合 所有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
普通課程	漆器科	2年	43	04		47	県ハイテクプラザ借用	

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始年月日	認定期日
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46. 6.18)〕	会長理事 猪苅 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	16	S37. 1. 9	S37. 5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 草野 坦 校長 馬場 正嗣	〒970-1151 いわき市好間町下好間字 叶田58-1 (0246) 36-2631	37	S35. 7. 1	S39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 ( 2. 8.29)〕	理事長 内田 広之 校長 田口 周二	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	49	H3. 4.12	H 3. 4. 6
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	会長 渡部 謙一 校長 渡部 謙一	〒960-0112 福島市南矢野目古屋敷 54-11 (024) 573-2131	61	H 5. 4.12	H 5. 4. 7
福島県板金高等職業訓練校 〔福島県板金工業組合〕	理事長 桑原 正美 校長 桑原 正美	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘 2-5 (024) 955-5525	154	H10. 4.20	H10. 4.20

[上段:R6実績、下段:R7計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	建築科	28H				0 0	木造 平家建 会議室(2) 100m <sup>2</sup>	労働大臣表彰 S48. 1. 1
普通課程	木造建築科	3年	1 2	2 1	2 2	5 5	鉄骨造 平屋建 教室(2) 96.96m <sup>2</sup> 実習場(2) 164.40m <sup>2</sup> いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	3年	0 3	3 0	1 2	4 5		
	建築設計科	2年	1 2	0 0		1 2		
	計		2 7	5 1	3 4	10 12		
短期課程	左官科	16H				12 12		
普通課程	システム設計科	2年	51 61	52 48		103 109	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(4) 360m <sup>2</sup> 実習室(4) 510m <sup>2</sup>	
短期課程	情報処理科 ( Excel 初級講座 )	12.5H				1 5		
	情報処理科 ( Excel 中級講座 )	12.5H				1 5		
	計					2 10		
短期課程	醸酵製品製造科 ( 初級 )	107H				10 10	県ハイテクプラザ 借用	
	醸酵製品製造科 ( 中級 )	107H				8 10		
	醸酵製品製造科 ( 上級 )	107H				9 8		
	計					27 28		
短期課程	技能検定受験準備講習 ( 1級 実技 )	12H				6 10	福島県ものづくり支援 センター借用	
	技能検定受験準備講習 ( 2級 実技 )	12H				3 10	郡山市東部勤労者研修 センター借用	
	計					9 20		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始年月日	認定期
エイジックグループ能力開発センター郡山校 〔株エイジック〕	常務取締役 栗原 複久 校長 込山 泰	〒963-0725 郡山市田村町金屋字 川久保99-2 (024) 941-0088	3	H28.5.9	H28.4.11
普通課程実施校 ( 7 校 )					
短期課程実施校 ( 9 校 )					
合 計 ( 実 数 ) 13 校			6,213		

[上段:R6実績、下段:R7計画(4/30現在)]

訓 練 課 程	専 攻 科 目	訓練 期間	訓 練 生 数				訓 練 施 設	備 考	
			1年	2年	3年	計			
短期課程	製 造 科 (品質管理コース)	40H					6 0		
	製 造 科 (製造入門コース)	16H					15 0		
	製 造 科 (機械保全技能士機械系2級コース)	64H					3 3		
	製 造 科 (機械保全技能士機械系3級コース)	48H					1 7		
	製 造 科 (MOS Excelスペシャリスト育成コース)	35H					3 0		
	施 設 管 理 科 (警備新任教育基本コース)	20H					0 0		
	行 政 科 (初任者コース)	20H					2 0		
	電 気 工 事 科 (電気工事士コース)	80H					4 3		
	計						34 13		
			87 97	72 82	11 18	170 197			
							248 453		
							418 650		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の種類	訓練開始年月日	認定期
増子建築職業能力開発校 〔株増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-0301	建設業	H 5. 4. 1	H 5. 3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔有)ジョイ商事〕	校長 中島 正裕 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18. 8. 6	H18. 8. 3
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (1校)					
合 計 (実数) 2校					

総合計	普通課程実施校 (8校)			
	短期課程実施校 (10校)			
	総計 (実数) 15校			

[上段:R6実績、下段:R7計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	0 0	0 0	0 0	0 0	鉄骨造 2階建 教室 85m <sup>2</sup> 実習場 85m <sup>2</sup>	
短期課程	美容科 (美容ベーシック)	20H	4 9			4 9	鉄筋コンクリート造 教室 102.95m <sup>2</sup>	
	美容科 (美容アドバンス)	62.5H	4 9			4 9	実習場 102.95m <sup>2</sup>	
	計		0 0			8 18		
			0 0			0 0		
						8 18		
						8 18		

			87 97	72 82	11 18	170 197		
						256 471		
						426 668		

## 4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受検にあたって、学科の免除を受けることができる。

### ◎年度別実施状況(過去5年間)

#### 【普通課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
R2	15	15	15	100.0	20	20	16	80.0	41	41	40	97.6	76	76	71	93.4
R3	15	15	12	80.0	25	25	24	96.0	30	30	25	83.3	70	70	61	87.1
R4	19	19	15	78.9	31	31	31	100.0	32	32	30	93.8	82	82	76	92.7
R5	22	22	21	95.5	24	24	23	95.8	29	29	22	75.9	75	75	66	88.0
R6	20	20	20	100.0	24	24	24	100.0	33	33	22	66.7	77	77	66	85.7

#### 【専門課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
R2	37	37	29	78.4	5	5	5	100.0	10	10	9	90.0	52	52	43	82.7
R3	31	31	30	96.8	6	6	6	100.0	9	9	6	66.7	46	46	42	91.3
R4	38	38	34	89.5	9	9	9	100.0	5	5	5	100.0	52	52	48	92.3
R5	40	40	38	95.0	7	7	7	100.0	5	5	4	80.0	52	52	49	94.2
R6	32	32	27	84.4	5	5	5	100.0	9	9	8	88.9	46	40	40	87.0

年度	認定職業訓練校											
	単独				共同				計			
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
R2	人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%
R2	0	0	0	60	56	93.3	60	56	93.3			
R3	0	0	0	53	49	92.5	53	49	92.5			
R4	0	0	0	67	59	88.1	67	59	88.1			
R5	0	0	0	75	71	94.7	75	71	94.7			
R6	0	0	0	61	55	90.2	61	55	90.2			

## 5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

### (1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名。

### 新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～令和6年度)

職種	交付者数	職種	交付者数	職種	交付者数
園芸科	5	寝具科	165	木材工芸科	9
造園科	361	帆布製品科	18	漆器科	16
森林環境保全科	5	木型科	1	印章彫刻科	26
鉄鋼科	2	木工科	(1) 444	塗装科	(5) 533
鋳造科	16	紙器科	21	広告美術科	(2) 44
鍛造科	13	製版・印刷科	8	デザイン科	12
熱処理科	(1) 32	プラスチック製品科	10	義肢装具科	8
塑性加工科	(4) 579	石材科	196	電気通信科	2
溶接科	(2) 111	麵科	1	事務科	35
構造物鉄工科	152	パン・菓子科	39	流通ビジネス科	1
金属表面処理科	7	食肉科	4	写真科	27
機械科	(16) 947	発酵科	1	理容科	463
電子科	(2) 236	建築科	(1) 3,464	美容科	521
電気科	(1) 206	枠組壁建築科	3,164	ホテル・旅館・レストラン科	5
コンピュータ制御科	19	とび科	(2) 86	観光ビジネス科	2
発変電科	9	建設科	(2) 159	日本料理科	17
送配電科	55	プレハブ建築科	17	中国料理科	1
電気工事科	169	屋根科	93	西洋料理科	(1) 6
自動車製造科	1	スレート科	9	フラワー装飾科	29
自動車整備科	(1) 1,203	防水科	(2) 47	メカトロニクス科	(1) 42
自動車車体整備科	1	サッシ・ガラス施工科	82	情報処理科	30
航空機製造科	1	建築板金科	80	フォークリフト科	1
鉄道車両科	20	畳科	197	建築物衛生管理科	7
時計科	31	インテリア科	56	公害検査科	1
光学ガラス科	(4) 28	床仕上げ科	20	臨床検査科	1
光学機器科	(7) 40	表具科	52	<b>小計</b>	(58) 16,812
計測機器科	1	左官・タイル科	(2) 912	[電子管科]	2
製材機械科	6	ブロック建築科	131	[電線被装科]	1
内燃機関科	10	熱絶縁科	13	[蓄電池科]	1
建設機械科	98	冷凍空調機器科	40	[乾電池科]	1
農業機械科	241	配管科	(1) 207	[合板科]	1
縫製機械科	2	住宅設備機器科	10	[化学反応科]	4
織布科	1	さく井科	6	[化学繊維科]	1
織機調整科	1	土木科	29	[地質調査科]	1
染色科	1	測量科	9	[がん具科]	1
洋裁科	250	建築物設備管理科	3	[工事管理科]	3
洋服科	84	ボイラーカ	2	<b>小計</b>	16
縫製科	47	建設機械運転科	97		
和裁科	79	化学分析科	10	<b>合計</b>	(58) 16,828

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

2 [ ] の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。

3 ( ) は、令和6年度の交付者数で内数

## (2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

令和6年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
機械	20	20	15	75.0 %
溶接	1	1	1	100.0 %
塑性加工	3	3	3	100.0 %
電子	2	2	2	100.0 %
自動車整備	4	4	2	50.0 %
光学ガラス	4	4	4	100.0 %
光学機器	9	9	7	77.8 %
建設機械	1	1	0	0.0 %
木工	1	1	0	0.0 %
建築	2	2	1	50.0 %
とび	2	2	2	100.0 %
左官・タイル	5	4	2	50.0 %
畳	1	1	0	0.0 %
配管	1	1	1	100.0 %
建設	2	1	1	100.0 %
防水	3	3	2	66.7 %
建築板金	1	1	0	0.0 %
塗装	5	5	5	100.0 %
広告美術	2	2	2	100.0 %
西洋料理	1	1	1	100.0 %
合計 20 職種	70	68	51	75.0 %

## 6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

### (1) 令和6年度技能検定実施状況

#### ① 前期実施

(1級及び2級)

職種名	作業名	級 別			1 級			2 級			合 計		
		受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	人	%
造園	造園工事作業	14	6	42.9	19	12	63.2	33	18	54.5			
金属熱処理	一般熱処理作業	20	8	40.0	28	16	57.1	48	24	50.0			
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	1	0	0.0	4	2	50.0	5	2	40.0			
	高周波・炎熱処理作業	4	0	0.0	11	2	18.2	15	2	13.3			
機械加工	普通旋盤作業	12	4	33.3	13	7	53.8	25	11	44.0			
	数値制御旋盤作業	20	8	40.0	32	14	43.8	52	22	42.3			
	フライス盤作業	2	1	50.0	7	4	57.1	9	5	55.6			
	数値制御フライス盤作業	11	3	27.3	13	6	46.2	24	9	37.5			
	平面研削盤作業	4	0	0.0	13	4	30.8	17	4	23.5			
	円筒研削盤作業	0	0	0.0	25	3	12.0	25	3	12.0			
	ホブ盤作業	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0			
非接触除去加工	マシニングセンタ作業	13	3	23.1	32	7	21.9	45	10	22.2			
	数値制御形彫り放電加工作業	0	0	0.0	2	2	100.0	2	2	100.0			
	ワイヤ放電加工作業	2	0	0.0	8	3	37.5	10	3	30.0			
金属プレス加工	金属プレス作業	2	1	50.0	13	6	46.2	15	7	46.7			
鉄工	製缶作業	4	2	50.0	1	0	0.0	5	2	40.0			
	構造物鉄工作業	6	2	33.3	2	0	0.0	8	2	25.0			

職種名	作業名	級 別		1 級		2 級		合 計		
		受 檢 申 請 者	合 格 者	受 檢 申 請 者	合 格 者	受 檢 申 請 者	合 格 者	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%
建築板金	内外装板金作業	10	5	50.0	3	2	66.7	13	7	53.8
	ダクト板金作業	3	1	33.3	11	2	18.2	14	3	21.4
めっき	電気めっき作業	7	4	57.1	5	1	20.0	12	5	41.7
仕上げ	治工具仕上げ作業	3	1	33.3	0	0	0.0	3	1	33.3
	金型仕上げ作業	3	1	33.3	5	1	20.0	8	2	25.0
	機械組立仕上げ作業	9	0	0.0	7	3	42.9	16	3	18.8
切削工具研削	工作機械用切削工具 研削作業	6	2	33.3	12	9	75.0	18	11	61.1
電子機器組立て	電子機器組立て作業	38	18	47.4	83	25	30.1	121	43	35.5
電気機器組立て	変圧器組立て作業	1	1	100.0	4	4	100.0	5	5	100.0
	配電盤・制御盤組立て 作業	9	4	44.4	8	6	75.0	17	10	58.8
鉄道車両 製造・整備	内部ぎ装作業	0	0	0.0	2	2	100.0	2	2	100.0
	配管ぎ装作業	1	1	100.0	3	3	100.0	4	4	100.0
	電気ぎ装作業	2	1	50.0	5	2	40.0	7	3	42.9
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	5	2	40.0	13	9	69.2	18	11	61.1
建設機械整備	建設機械整備作業	35	15	42.9	65	38	58.5	100	53	53.0
冷凍空気調和 機器施工	冷凍空気調和機器施 工作業	0	0	0.0	2	2	100.0	2	2	100.0
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作 作業	1	0	0.0	9	5	55.6	10	5	50.0
家具製作	家具手加工作業	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0
建具製作	木製建具手加工作業	2	1	50.0	1	0	0.0	3	1	33.3
印刷	オフセット印刷作業	3	3	100.0	0	0	0.0	3	3	100.0
プラスチック成 形	射出成形作業	11	0	0.0	40	19	47.5	51	19	37.3
	真空成形作業	3	1	33.3	5	1	20.0	8	2	25.0
石材施工	石張り作業	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0
	石積み作業	2	0	0.0	0	0	0.0	2	0	0.0
建築大工	大工工事作業	0	0	0.0	11	11	100.0	11	11	100.0
とび	とび作業	50	16	32.0	28	8	28.6	78	24	30.8
左官	左官作業	17	13	76.5	12	9	75.0	29	22	75.9

職種名	作業名	級 別		1 級		2 級		合 計		
		受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率
人	人	%	人	人	%	人	人	%	人	%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	3	1	33.3	10	4	40.0	13	5	38.5
タイル張り	タイル張り作業	1	1	100.0	3	3	100.0	4	4	100.0
畳製作	畳製作作業	2	1	50.0	0	0	0.0	2	1	50.0
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	14	4	28.6	6	5	83.3	20	9	45.0
	アクリルゴム系塗膜防水工事作業	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	合成ゴム系シート防水工事作業	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0
	塩化ビニル系シート防水工事作業	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0
	シーリング防水工事作業	10	4	40.0	2	2	100.0	12	6	50.0
	改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業	8	7	87.5	0	0	0.0	8	7	87.5
	FRP防水工事作業	6	2	33.3	1	1	100.0	7	3	42.9
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	6	4	66.7	2	1	50.0	8	5	62.5
	鋼製下地工事作業	3	1	33.3	0	0	0.0	3	1	33.3
	ボード仕上げ工事作業	5	4	80.0	0	0	0.0	5	4	80.0
	化粧フィルム工事作業	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	13	7	53.8	2	2	100.0	15	9	60.0
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	4	3	75.0	6	6	100.0	10	9	90.0
表装	表具作業	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	壁装作業	4	3	75.0	6	4	66.7	10	7	70.0
塗装	建築塗装作業	42	25	59.5	13	6	46.2	55	31	56.4
	金属塗装作業	18	9	50.0	29	17	58.6	47	26	55.3
フラー装飾	フラー装飾作業	2	1	50.0	3	2	66.7	5	3	60.0
合 計		483	209	43.3	641	304	47.4	1,124	513	45.6

(单一等級)

職 種 名	作 業 名	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率
人	-	人	-	%
合 計		0	0	-

(3級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合格者 人	合格率 %
造園	造園工事作業	8	3	37.5
機械加工	普通旋盤作業	11	10	90.9
	フライス盤作業	4	4	100.0
機械検査	機械検査作業	21	11	52.4
電子機器組立て	電子機器組立て作業	35	15	42.9
建築大工	大工工事作業	20	20	100.0
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	4	1	25.0
舞台機構調整	音響機構調整作業	19	14	73.7
フラワー装飾	フラワー装飾作業	15	10	66.7
合 計		137	88	64.2

② 後期実施

(特級)

職種名	受検申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
鋳造	0	0	0.0
金属熱処理	3	1	33.3
機械加工	29	6	20.7
非接触除去加工	2	0	0.0
金型製作	0	0	0.0
金属プレス加工	3	1	33.3
工場板金	2	2	100.0
めつき	1	0	0.0
仕上げ	3	1	33.3
機械検査	3	1	33.3
ダイカスト	0	0	0.0
電子機器組立て	4	0	0.0
電気機器組立て	0	0	0.0
半導体製品製造	0	0	0.0
プリント配線板製造	1	0	0.0
光学機器製造	9	2	22.2
内燃機関組立て	1	1	100.0
空気圧装置組立て	2	0	0.0
油圧装置調整	7	3	42.9
建設機械整備	8	3	37.5
婦人子供服製造	1	0	0.0
プラスチック成形	4	0	0.0
パン製造	0	0	0.0
合 計	83	21	25.3

## (1級及び2級)

職種名	作業名	級 別		1 級			2 級			合 計		
		受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率		
		人	人	%	人	人	%	人	人	%		
さく井	ロータリー式さく井工事作業	4	4	100.0	6	3	50.0	10	7	70.0		
金属熱処理	一般熱処理作業	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0		
工場板金	機械板金作業	8	5	62.5	7	6	85.7	15	11	73.3		
	数値制御タレットパンチ プレス板金作業	2	0	0.0	0	0	0.0	2	0	0.0		
機械検査	機械検査作業	17	4	23.5	69	17	24.6	86	21	24.4		
シーケンス制御	シーケンス制御作業	2	0	0.0	10	6	60.0	12	6	50.0		
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	3	2	66.7	23	5	21.7	26	7	26.9		
鉄道車両 製造・整備	走行装置整備作業	0	0	0.0	3	2	66.7	3	2	66.7		
	鉄道車両点検・調整作業	2	2	100.0	15	7	46.7	17	9	52.9		
光学機器製造	光学機器組立て作業	27	12	44.4	48	19	39.6	75	31	41.3		
内燃機関組立て 作業	量産形内燃機関組立て 作業	1	0	0.0	1	0	0.0	2	0	0.0		
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	7	4	57.1	48	28	58.3	55	32	58.2		
油圧装置調整	油圧装置調整作業	14	4	28.6	15	5	33.3	29	9	31.0		
農業機械整備	農業機械整備作業	11	8	72.7	37	23	62.2	48	31	64.6		
冷凍空気調和 機器施工	冷凍空気調和機器施 工作業	16	13	81.3	8	4	50.0	24	17	70.8		
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製 作業	2	2	100.0	2	1	50.0	4	3	75.0		
和裁	和服製作作業	0	0	0.0	1	0	0.0	1	0	0.0		
家具製作	家具手加工作業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0		
建築大工	大工工事作業	19	9	47.4	18	14	77.8	37	23	62.2		

職種名	作業名	級 別		1 級		2 級		合 計		
		受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 檢 申 請 者	合 格 者	合 格 率
人	人	%	人	人	%	人	人	%		
かわらぶき	かわらぶき作業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
配管	建築配管作業	34	17	50.0	19	7	36.8	53	24	45.3
型枠施工	型枠工事作業	22	17	77.3	1	0	0.0	23	17	73.9
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業	6	2	33.3	0	0	0.0	6	2	33.3
	鉄筋組立て作業	3	2	66.7	1	1	100.0	4	3	75.0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	9	8	88.9	2	1	50.0	11	9	81.8
防水施工	アスファルト防水工事作業	7	7	100.0	0	0	0.0	7	7	100.0
	合成ゴム系シート防水工事作業	0	0	0.0	1	0	0.0	1	0	0.0
	塩化ビニル系シート防水工事作業	5	3	60.0	9	8	88.9	14	11	78.6
	改質アスファルトシートチ工法防水工事作業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	7	3	42.9	2	2	100.0	9	5	55.6
ガラス施工	ガラス工事作業	1	0	0.0	7	3	42.9	8	3	37.5
塗装	建築塗装作業	1	1	100.0	0	0	0.0	1	1	100.0
	鋼橋塗装作業	7	3	42.9	4	2	50.0	11	5	45.5
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
合 計		238	133	55.9	360	167	46.4	598	300	50.2

(注)「機械保全」については、平成27年度から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会で技能検定試験等を実施。

(单一等級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合格者 人	合格率 %
		—	—	—
合計		0	0	—

(3級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合格者 人	合格率 %
造園	造園工事作業	13	10	76.9
機械加工	普通旋盤作業	32	23	71.9
機械検査	機械検査作業	54	34	63.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	39	27	69.2
シーケンス制御	シーケンス制御作業	39	13	33.3
建築大工	大工工事作業	46	40	87.0
型枠施工	型枠工事作業	5	5	100.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	1	1	100.0
合計		229	153	66.8

③ 外国人技能実習生等向け試験実施

(随時2級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合格者 人	合格率 %
機械加工	普通旋盤作業	2	0	0.0
	数値制御旋盤作業	4	2	50.0
	フライス盤作業	3	0	0.0
金属プレス加工	金属プレス作業	21	0	0.0
鉄工	構造物鉄工作業	5	2	40.0
工場板金	機械板金作業	1	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	0	0	0.0
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	1	0	0.0
ニット製品製造	靴下製造作業	0	0	0.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	76	2	2.6
紳士服製造	紳士既製服製造作業	2	0	0.0
プラスチック成形	射出成形作業	7	0	0.0
パン製造	パン製造作業	1	0	0.0
水産練り製品製造	かばぼこ製品製造作業	0	0	0.0
建築大工	大工工事作業	6	0	0.0
とび	とび作業	8	0	0.0
左官	左官作業	0	0	0.0
配管	建築配管作業	1	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	7	0	0.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	6	0	0.0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	1	0	0.0
塗装	建築塗装作業	2	0	0.0
	金属塗装作業	9	0	0.0
	鋼橋塗装作業	0	0	0.0
	噴霧塗装作業	0	0	0.0
合 計		163	6	3.7

(随時3級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率%
鋳造	非鉄金属鋳物鋳造作業	3	1	33.3
	鋳鉄鋳物鋳造作業	26	16	61.5
機械加工	普通旋盤作業	9	4	44.4
	数値制御旋盤作業	16	4	25.0
	フライス盤作業	1	0	0.0
	マシニングセンタ作業	10	4	40.0
金属プレス加工	金属プレス作業	18	10	55.6
鉄工	構造物鉄工作業	18	4	22.2
建築板金	内外装板金作業	4	0	0.0
	ダクト板金作業	2	2	100.0
工場板金	機械板金作業	6	1	16.7
めつき	電気めつき作業	12	4	33.3
仕上げ	治工具仕上げ作業	3	0	0.0
	金型仕上げ作業	1	0	0.0
	機械組立仕上げ作業	0	0	0.0
機械検査	機械検査作業	7	5	71.4
ダイカスト	コールドチェンバダイカスト作業	0	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	43	22	51.2
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	2	2	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	0	0	0.0
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	3	2	66.7
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	52	8	15.4
紳士服製造	紳士既製服製作業	11	4	36.4
帆布製品製造	帆布製品製作業	9	7	77.8
家具製作	家具手加工作業	6	1	16.7
建具製作	木製建具手加工作業	0	0	0.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製作業	2	2	100.0

(随時3級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
プラスチック成形	圧縮成形作業	3	2	66.7
	射出成形作業	17	4	23.5
	プロー成形作業	4	0	0.0
強化プラスチック成形	手積み積層成形作業	4	0	0.0
石材施工	石材加工作業	1	1	100.0
パン製造	パン製造作業	18	6	33.3
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン 製造作業	7	6	85.7
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	16	5	31.3
建築大工	大工工事作業	26	9	34.6
かわらぶき	かわらぶき作業	0	0	0.0
とび	とび作業	59	7	11.9
左官	左官作業	2	0	0.0
配管	建築配管作業	9	3	33.3
	プラント配管作業	5	2	40.0
型枠施工	型枠工事作業	21	10	47.6
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	11	9	81.8
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送施工作業	0	0	0.0
防水施工	シーリング防水工事作業	0	0	0.0
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工 事作業	0	0	0.0
	カーペット系床仕上げ工事 作業	0	0	0.0
	鋼製下地工事作業	0	0	0.0
	ボード仕上げ工事作業	1	1	100.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	2	0	0.0
塗装	建築塗装作業	11	8	72.7
	金属塗装作業	18	3	16.7
	噴霧塗装作業	5	1	20.0
工業包装	工業包装作業	16	0	0.0
合 計		520	180	34.6

## (基礎級)

職種名	作業名	受検申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造作業	45	34	75.6
	非鉄金属鋳物鋳造作業	2	2	100.0
機械加工	普通旋盤作業	26	22	84.6
	数値制御旋盤作業	12	12	100.0
	フライス盤作業	28	24	85.7
	マシニングセンタ作業	19	19	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	36	34	94.4
鉄工	構造物鉄工作業	14	10	71.4
建築板金	内外装板金作業	2	2	100.0
	ダクト板金作業	0	0	0.0
工場板金	機械板金作業	18	16	88.9
めっき	電気めっき作業	7	7	100.0
仕上げ	治工具仕上げ作業	0	0	0.0
	金型仕上げ作業	0	0	0.0
	機械組立仕上げ作業	3	3	100.0
機械検査	機械検査作業	14	10	71.4
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト作業	0	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	38	38	100.0
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	3	3	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	16	12	75.0
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	0	0	0.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	210	168	80.0
紳士服製造	紳士既製服製造作業	17	16	94.1
帆布製品製造	帆布製品製造作業	9	9	100.0
布はく縫製	ワイヤツ製造作業	0	0	0.0
家具製作	家具手加工作業	8	8	100.0
建具製作	木製建具手加工作業	2	2	100.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	5	5	100.0

## (基礎級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
プラスチック成形	圧縮成形作業	0	0	0.0
	射出成形作業	57	49	86.0
	プロー成形作業	9	9	100.0
強化プラスチック成形	手積み積層成形作業	8	8	100.0
石材施工	石材加工作業	0	0	0.0
	石張り作業	0	0	0.0
パン製造	パン製造作業	17	16	94.1
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン 製造作業	6	6	100.0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	18	18	100.0
建築大工	大工工事作業	20	18	90.0
かわらぶき	かわらぶき作業	6	4	66.7
とび	とび作業	152	136	89.5
左官	左官作業	17	17	100.0
配管	建築配管作業	12	9	75.0
	プラント配管作業	8	6	75.0
型枠施工	型枠工事作業	39	35	89.7
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	26	25	96.2
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	0	0	0.0
防水施工	シーリング防水工事作業	4	4	100.0
内装仕上げ施工	カーペット系仕上げ工事作業	0	0	0.0
	鋼製下地工事作業	0	0	0.0
	ボード仕上げ工事作業	5	5	100.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	0	0	0.0
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	2	2	100.0
表装	壁装作業	1	1	100.0
塗装	建築塗装作業	5	5	100.0
	金属塗装作業	29	25	86.2
	噴霧塗装作業	6	5	83.3
工業包装	工業包装作業	73	63	86.3
合 計		1,054	922	87.5

(2) 年度別技能検定実施状況

(単位:人, %)

年 度		S34~H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
特 級	受 檢 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68	78	70
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14	9	18
	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%	11.5%	25.7%
一 級	受 檢 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514	1,500	1,352
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535	519	464
	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%	34.6%	34.3%
單 一 等 級	受 檢 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48	81	52
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11	55	27
	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%	67.9%	51.9%
二 級	受 檢 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959	1,959	1,893
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734	758	666
	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%	38.7%	35.2%
三 級	受 檢 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81	136	176
	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30	79	100
	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%	58.1%	56.8%
隨 時 二 級	受 檢 申請者														
	合格者														
	合格率														
隨 時 三 級	受 檢 申請者													3	45
	合格者													3	32
	合格率													100.0%	71.1%
基礎 一 級 (注 3 )	受 檢 申請者											10	1	7	3
	合格者											8	1	7	3
	合格率											80.0%	100.0%	100.0%	100.0%
基礎 二 級 (注 3 )	受 檢 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660	661	894
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650	645	861
	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%	97.6%	96.3%
基礎 級 (注 3 )	受 檢 申請者														
	合格者														
	合格率														
計	受 檢 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337	4,421	4,485
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981	2,071	2,171
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%	46.8%	48.4%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

(注3) 基礎1級及び基礎2級は、平成29年11月1日から基礎級として統合。

(単位:人, %)

年 度		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	累 計	
特 級	受 檢 申 請 者	88	83	80	82	79	88	78	69	88	87	82	84	97	102	108	98	83	2,261	
	合 格 者	12	24	16	10	10	27	28	8	16	15	25	4	14	28	28	30	21	472	
	合 格 率	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	12.7%	30.7%	35.9%	11.6%	18.2%	17.2%	30.5%	4.8%	14.4%	27.5%	25.9%	30.6%	25.3%	20.9%	
一 級	受 檢 申 請 者	1,283	1,166	1,208	941	1,104	1,124	1,175	960	1,013	1,029	959	934	298	963	853	771	721	57,447	
	合 格 者	521	503	498	385	489	489	496	402	439	445	413	420	151	481	398	358	342	23,537	
	合 格 率	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	44.3%	43.5%	42.2%	41.9%	43.3%	43.2%	43.1%	45.0%	50.7%	49.9%	46.7%	46.4%	47.4%	41.0%	
單 一 等 級	受 檢 申 請 者	49	72	25	14	23	8	17	50	14	10	6	4	0	1	1	0	0	2,933	
	合 格 者	28	49	17	11	11	7	8	34	9	10	3	4	0	1	1	0	0	1,476	
	合 格 率	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	47.8%	87.5%	47.1%	68.0%	64.3%	100.0%	50.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	50.3%	
二 級	受 檢 申 請 者	1,982	1,728	1,703	1,509	1,541	1,466	1,546	1,243	1,315	1,233	1,208	1,235	458	1,267	1,171	1,088	1,001	95,637	
	合 格 者	753	720	673	575	616	614	645	533	577	524	520	538	214	505	507	471	471	37,265	
	合 格 率	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	40.0%	41.9%	41.7%	42.9%	43.9%	42.5%	43.0%	43.6%	46.7%	39.9%	43.3%	43.3%	47.1%	39.0%	
三 級	受 檢 申 請 者	197	225	237	237	272	320	268	291	301	283	355	405	270	406	413	458	366	5,638	
	合 格 者	115	160	157	174	193	254	203	233	228	181	241	271	190	260	243	284	241	3,805	
	合 格 率	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	71.0%	79.4%	75.7%	80.1%	75.7%	64.0%	67.9%	66.9%	70.4%	64.0%	58.8%	62.0%	65.8%	67.5%	
隨 時 二 級	受 檢 申 請 者													23	112	76	125	221	163	
	合 格 者													1	2	2	0	4	9	
	合 格 率													4.3%	1.8%	2.6%	0.0%	1.8%	3.7%	1.6%
隨 時 三 級	受 檢 申 請 者	60	50	8	0	0	0	0	7	35	209	538	770	836	1056	627	252	520	4,496	
	合 格 者	60	48	7	0	0	0	0	5	23	117	187	269	237	295	182	54	180	1,519	
	合 格 率	100.0%	96.0%	87.5%	-	-	-	-	71.4%	65.7%	56.0%	34.8%	34.9%	28.3%	27.9%	29.0%	21.4%	34.6%	33.8%	
基 礎 一 級 (注 3)	受 檢 申 請 者	25	35	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	95	
	合 格 者	23	26	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	82	
	合 格 率	92.0%	74.3%	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	86.3%	
基 礎 二 級 (注 3)	受 檢 申 請 者	719	665	371	303	363	449	474	655	728	517	0	0	0	0	0	0	0	9,658	
	合 格 者	687	652	359	297	327	440	465	599	669	429	0	0	0	0	0	0	0	9,170	
	合 格 率	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	90.1%	98.0%	98.1%	91.5%	91.9%	83.0%	-	-	-	-	-	-	-	94.9%	
基 礎 級 (注 3)	受 檢 申 請 者											347	869	1,256	898	323	557	1,128	1,054	5,378
	合 格 者											304	763	1,125	793	260	477	946	922	4,668
	合 格 率											87.6%	87.8%	89.6%	88.3%	80.5%	85.6%	83.9%	87.5%	86.8%
計	受 檢 申 請 者	4,403	4,024	3,640	3,086	3,382	3,455	3,558	3,275	3,497	3,715	4,017	4,711	2,969	4,194	3,855	4,016	3,908	184,100	
	合 格 者	2,199	2,182	1,735	1,452	1,646	1,831	1,845	1,814	1,964	2,025	2,152	2,632	1,601	1,832	1,836	2,147	2,183	82,003	
	合 格 率	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	48.7%	53.0%	51.9%	55.4%	56.2%	54.5%	53.6%	55.9%	53.9%	43.7%	47.6%	53.5%	55.9%	44.5%	

※ 平成29年度の基礎1級及び基礎2級は、平成29年4月～10月までの数値。

※ 平成29年度の基礎級は、平成29年11月～平成30年3月までの数値。

## 7 技能競技大会での成績

### (1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地 方 大 会			全 国 大 会 入 賞 者 数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金賞	2位 銀賞	3位 銅賞	4位 敢 覇 賞	5位	
第3回(S40)	49	48	10	1	1				配管:峰屋道夫 国際大会(ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1			
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術:片平義雄 スペイン国内技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1			1 家具:安斎二三雄 広告美術:古川求 スペイン国内技能競技大会へ参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1					1 広告美術:伊藤幸芳 スペイン国内技能競技大会へ参加
第21回(58)	115	115	8			1	1		
第22回(59)	104	104	9	1					配管:遠藤心一 ポルトガル国内技能競技大会へ参加
第23回(60)	85	85	7			1			
第24回(61)	94	94	4				1		
第25回(62)	57	57	4				1		
第26回(63)	46	46	2					1	
第27回(H1)	31	31	3			2			
第28回(2)	36	36	3					1	
第29回(3)	30	30	3	1					広告美術:類家常雄 第31回技能五輪国際大会 (アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位	2位	3位	4位	5位	
				金賞	銀賞	銅賞	敢 闘 賞		
第31回(5)	39	39	4			1			
第32回(6)	37	37	4	1	1				配管:阿久津昌久 第33回技能五輪国際大会 (フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	75	75	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	79	79	13		1	1			
第36回(10)	105	105	17		1	1		3	
第37回(11)	144	144	43		2	4		8	
第38回(12)	186	186	59	2	5	4		12	左官:大橋賢 建築大工:神尾雄二 第36回技能五輪国際大会 (韓国・ソウル)へ参加
第39回(13)	205	205	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	145	40	3	3	6		8	造園:杉岡康平、赤井俊典 広告美術:三坂太志、 建具:新明一弥 第37回技能五輪国際大会 (スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	165	57	2	6	2		9	
第42回(16)	184	184	49	1	4	3		13	
第43回(17)	146	146	39		4	2		6	
第44回(18)	124	124	25	2		5		8	理容:河野健太 第39回技能五輪国際大会 (日本・静岡)へ参加
第45回(19)	124	124	17	2	3	3		3	
第46回(20)	130	130	9	1	1	2		3	美容・理容:田中優衣 第40回技能五輪国際大会 (カナダ・カルガリー)へ参加
第47回(21)	114	114	10			2		2	
第48回(22)	69	69	15		1			2	
第49回(23)	71	71	19	1		2		2	
第50回(24)	65	65	14	1		2		2	洋裁:小林冬美 第42回技能五輪国際大会 (ドイツ・ライプツィヒ)へ参加
第51回(25)	57	57	11					3	
第52回(26)	64	64	12		1			3	
第53回(27)	57	57	10		1	1			
第54回(28)	52	52	10		3			1	
第55回(29)	49	49	12		2			2	
第56回(30)	71	71	6		2			1	
第57回(R1)	59	59	11			1			
第58回(2)	23	23	3					1	
第59回(3)	61	61	12					2	
第60回(4)	42	42	10					2	
第61回(5)	48	48	8			1		2	
第62回(6)	56	56	7			1			
累計	5,221	5,033	899	32	66	70		147	

(2) 一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重  
気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能  
競技を行うものである。

(単位:人)

区分 (年度)	参 加 職 種															入賞者			
	建築板金	表具	広告美術	とび	建築大工	建具	洋服	建築配管	洋裁	壁装	かむらぶき	写真	紳士服製作	冕製作	日本料理	旋盤	レストランサービス	石工	計
第1回 (S56)	1	1	1	4	1		1											9	5位 建築板金…伊藤英男
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1										7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1									6	5位 洋服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1									6	5位 建具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1										6	3位 広告美術…高木丈児 3位 建具…眞壁光 5位 洋服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1										6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1							8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股義男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1							8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (H1)		1	1					1	1									4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1								6	2位 建具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1								4	4位 洋服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1						5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1						5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2						6	1位 写真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 敢闇賞 壁装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1						6	2位 広告美術…野地良三 敢闇賞 広告美術…古川求
第16回 (8)			2				3	1		1		2						9	1位 写真…橋本直吉 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司 敢闇賞 写真…酒井則江
第17回 (9)			2							2		1	2					7	3位 写真…須田隆夫 3位 壁装…小林博之 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

区分 (年度)	参 加 職 種															入賞者			
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	墨 製作	日本 料理	旋盤	レストラン サービス	石工	計
第18回 (10)		1	1									2	3					7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤第一 敢闇賞 表 具…土屋秀男 敢闇賞 ペイント仕上げ 広告美術…橋本清信
第19回 (11)		1	2		1							1	1	3				9	2位 建築大工…村田剛 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…橋本好一 敢闇賞 紳士服製作…加藤清春 敢闇賞 表具…土屋秀男
第20回 (12)			1								1	1		3	1	2		9	2位 曜製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)			1		1								2	1				5	1位 粘着シート仕上げ 広告美術…目黒猛 2位 曜製作…吉田克浩 敢闇賞 紳士服製作…加藤清春 敢闇賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)			1		2						1			2	1	1		8	1位 曜 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1						1			2	1	1	1	9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川真弘 敢闇賞 建築大工…村田剛 敢闇賞 ペイント仕上げ 広告美術…松本英明
第24回 (18)													1					1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)												1			1			2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闇賞 曜製作…佐々木寛明
第26回 (22)											1			1	1		2	5	1位 紳士服製作…加藤清春 敢闇賞 レストランサービス…伊藤邦夫
第27回 (24)			1		1						1	1						4	2位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 2位 壁装…宗像浩一 2位 かわらぶき…遊佐寿彦 敢闇賞 建具…金澤良一
第28回 (26)		2	2		1									1				6	2位 表具…土屋秀男 2位 粘着シート仕上げ 広告美術…吉田 知恵子 3位 表具…三木 朋彰
第29回 (28)			2								1				1	1		6	1位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 3位 石工…野崎英治 敢闇賞 石工…渡邊仁 敢闇賞 曜製作…橋内直也
第30回 (30)			1												1	2		5	9 2位 曜製作…橋内直也 敢闇賞 石工…野崎栄治
第31回 (R2)			2															2	
第32回 (R5)					1	1									1		4	7 銅賞 プラスチック系床仕上げ …斎秀和 敢闇賞 曜製作…橋内直也	
累 計	3	13	34	4	17	11	20	10	2	17	6	11	20	9	7	1	2	15	202

(3) 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。

(単位:人)

区分 (年度)	参 加 職 種															入賞者			
	家具	建具	洋服	時計修理	洋裁	広告美術	和裁	日本語ワープロ	パソコン表計算	歯科技工	パソコン操作	縫製	ツード・プロセッサ	データベース	パソコンデータ入力	喫茶サービス	ビルクリーニング	オフィスアシスタン	計
第1回 (S47)			1	1	1	1												4	金賞 洋服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…関 邦治
第2回 (48)	2	1		1	1													5	
第3回 (49)	1			1	1													3	
第4回 (50)		1					1											2	銀賞 建具…橋本登美治
第5回 (51)					1													1	
第6回 (52)			1	2														3	銀賞 洋裁…薄葉 紗子
第7回 (53)				2														2	
第8回 (54)				1	1	2												4	
第9回 (55)				1	1													2	銀賞 広告美術…小野寺 順
第10回 (57)		1			1													2	銅賞 建具…黒島 淳
第11回 (58)			1			1												2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋服…菅野 文泰
第12回 (59)		1																1	銅賞 建具…松林 正一
第13回 (61)					1													1	
第14回 (62)			1															1	銅賞 洋服…木村ちか子
第15回 (63)		1			1													2	銀賞 建具…矢吹 正志
第16回 (H1)	1																	1	銀賞 家具…後藤 洋二
第17回 (2)	1																	1	金賞 家具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)			1															1	
第19回 (5)					1													1	銅賞 洋裁…渡部 文雄
第20回 (6)					1			1										2	
第21回 (8)								1										1	
第22回 (9)								1	1									2	

区分 (年度)	参 加 職 種																入賞者			
	家具	建具	洋服	時計修理	洋裁	広告美術	和裁	日本語ワープロ	パソコン表計算	歯科技工	パソコン操作	縫製	ワード・プロセッサ	データベース	パソコンデータ入力	喫茶サービス	ビルクリーニング	オフィスアシスタン	計	
第23回 (10)																		0		
第24回 (11)																		0		
第25回 (13)																		0		
第26回 (14)											1							1		
第27回 (16)												1	1	1	1			4	銀賞 パソコン操作 …久保 賢 銅賞 錦 製 …岩井 光子 努力賞 データベース …遠藤 朝幸	
第28回 (17)												1	1	1	1			4	努力賞 パソコン操作 …久保 賢 努力賞 データベース …遠藤 朝幸	
第29回 (18)												1	1	1	1			4		
第30回 (20)												1	1			1		3		
第31回 (21)											1		1		1	1		5	金賞 パソコンデータ入力 …近内淳尋	
第32回 (22)												1	1		※ 2	1		3	※1名は招請者として参加	
第33回 (24)												1	1					2		
第34回 (25)													1		1			3		
第35回 (26)															1	1	1	3		
第36回 (28)												1	1			1	1	6	銅賞 オフィスアシスタン …苦米地直樹	
第37回 (29)													1			1	1	5	銀賞 ビルクリーニング …佐藤 里南	
第38回 (30)													1	1		1	1	5		
第39回 (R1)													1	1		1	1	5		
第40回 (R2)														1		1	1	4		
第41回 (R3)													1	1		1	1	6		
第42回 (R4)													1	1		1	1	6	努力賞 縫 製 …箱岩 和樹	
第43回 (R5)													1	1		1	1	6	銅賞 縫 製 …箱岩 和樹 銅賞 オフィスアシスタン …苦米地直樹 努力賞 パソコンデータ入力 …銀 沙弥	
第44回 (R6)															1		1	5		
合計	5	5	5	9	11	4	1	3	1	2	4	14	15	3	12	14	10	6	124	

※平成27年度は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックの開催はなし

## 8 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

### (1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S43	金属溶接	佐藤嘉之吉		
44	指物建具	宍戸昇		
47	蒔絵	関谷彦蔵		
48	陶磁器	田代清治右衛門		
49	建築	木村長久		
50	板金	佐戸川政造	鉄道車両組立修理	鈴木照雄
	建具	木村徳治	こけし工人	佐藤春二
51	広告美術	篠崎守三	造型物工	佐藤熊吉
52	絵ローソク工	星栄作		
53	冷凍空調整備工	遠藤貞雄		
54	時計修理	菅波錦平	畳職	高橋辰治
	看板工	土屋正二		
55	一般機械組立	宮川弘	洋服仕立	熊田留一
56	左官	涌井慶次郎		
57	陶工	佐竹一夫	大工	山岸清次
58	看板工	高木秀雄	板金工	鈴木前右衛門
59	建具	山崎文治	左官	池田庄司
60	左官	梅津敏美	家具製造工	畠山忠吉
61	男子服仕立職	佐藤俊秋	木彫工	安斎喜一郎
62	大工職	君利美	木製建具製造工	山岡六郎
63	木彫工	菅野俊勝		
H1	漆器工	中村正榮	左官	鈴木七郎
	絵幟師	大野恒雄		
2	紙器製造工	齋藤正一		
3	左官	五十嵐和好	漆器工	曾根卓男
4	製かん工	荒井傳吉	板金工	村上武雄
	石工	沼昇一		
5	大工	志賀善雄	広告美術工	遠藤光晴
6	木製家具製造工	菊池幹	広告美術工	長谷川義雄
7	建築板金工	岡一郎	畳工	吉田長三郎
8	建築大工	馬場正義	左官	小林勝利
	写真工	三瓶公士		
9	和服仕立職	金成文子	広告美術工	三室金秋
	かわらふき工	深作武		
10	道具師	熊田健	とび工	山口留男
	ブロック積工	佐久間正	建築板金	星正申
	コンクリート枠組立	柳沼次男		

年度	職種	氏名	職種	氏名
11	宮 大 工	松 本 庸 一	漆 器 木 地 製 造	荒 井 祐 輔
	石 彫 工	遠 藤 忠 重		
12	建 築 大 工	瀬 谷 善 壽	廣 告 美 術 工	佐 藤 義 信
	石 彫 工	万 波 孝		
13	左 官	佐 川 孝 行	疊 工	本 田 喜 一 郎
	日本 料 理 人	金 田 亮 一		
14	ブ ロ ッ ク 積 工	折 笠 久 夫	表 具 師	小 林 昇
	石 彫 工	宗 像 周 正		
15	と び 工	石 原 章 男	木 製 建 具 製 造 工	政 井 寛 明
	男 子 服 仕 立 職	佐 川 賢		渡 邊 佳 春
16	と び 工	齋 藤 修 一		
17	ニ ッ ツ 製 品 編 立 工	植 田 靜 子	タ イ ル 張 工	蒲 倉 信 六
18	と び 工	宍 戸 隆 司	は く 押 沈 金 工	角 田 弘 司
	石 積 工	菊 地 芳 夫		
19	男 子 服 仕 立 職	熊 田 智 光	ア ー ク 溶 接 工	阿 部 隆
20	建 築 板 金 工	小 手 森 重 勝	清 酒 製 造 工	尾 形 義 雄
	杜 氏	佐 藤 壽 一	漆 工	富 榎 洋 一
21	疊 工	今 川 一 芳	建 築 大 工	菊 地 定 吉
	左 官	緑 川 潔		
22	人 形 製 造 工	荒 井 久 弥	鉄 道 車 両 組 立 工・修 理 工	濱 津 修 弘
23	紳 士 服 注 文 仕 立 職	菅 野 重 信	廣 告 美 術 工	橋 剛
	木 製 建 具 製 造 工	黒 津 鐵 夫	旋 盤 工	中 島 重 夫
24	理 容 師	中 野 竹 治	紳 士 服 注 文 仕 立 職	渡 邊 良 助
	廣 告 美 術 工	野 地 良 三		
25	木 製 建 具 製 造 工	白 井 司 一		
26	左 官	伊 藤 和 男	建 築 と び 工	松 本 黙
27	建 築 大 工	増 子 則 雄	建 築 板 金 工	宇 佐 見 進
28	造 園 工	野 尻 晃	廣 告 美 術 工	高 橋 敏 夫
	酒 類 製 造 工	佐 藤 孝 信		
29	紳 士 服 注 文 仕 立 職	安 藤 勇	建 築 と び 工	成 田 幸 志
	石 積 工	宗 像 良 三	清 酒 製 造 工	坂 井 義 正
30	旋 盤 工	今 野 和 男	変 電 員	土 井 政 利
	廣 告 美 術 工	松 本 英 明		
R1	木 製 建 具 製 造 工	遠 藤 清	左 官	松 本 次 夫
	左 官	室 井 滿 昭	染 物 職	渡 邊 曾 雄
2	建 築 大 工	菅 野 四 郎	宮 大 工	石 川 吉 登
	蒔 絵 師	曾 根 英 昭	木 製 建 具 製 造 工	金 澤 良 吉
3	金 属 熱 処 理 工	露 木 輝	疊 工	吉 田 克 浩
	石 積 工	佐 藤 達 好	電 気 め っ き 工	齊 藤 伸 寿
4	表 具 師	宗 像 正		
	漆 工	大 森 茂 光	甲 胄 師	橋 斌
5	清 酒 製 造 工	殿 川 慶 一		
	看 板 制 作 工	小 林 聖 一		
6	木 工 ・ 木 彫 工	井 上 栄 政		
	建 築 大 工	塩 田 一 弥		
	旋 盤 工	服 部 新 太 郎		

計133名

(2) 福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職種	氏名		職種	氏名	
S51	建築大工 プラスチック成形 塗装工	鈴木伴作 奥村實 古川喜八		塗装工 建具工	二瓶喜代夫 佐久間善治	
52	疊木工 木と板 木金工	高橋辰治 鈴木孫次 片寄孝平 松田榮 畠山忠吉		建築大工 紳士服製造 廣告美術仕上 板金 冷凍空氣調和機器施工	富塚一雄 江屋正二 土木次郎吉 鈴木貞雄 遠藤	正雄 二郎 吉雄
53	紳士服製造 廣告美術仕上 木工 左官 建築大工	熊田留一 松浦貫二 江口嘉一 涌井慶次郎 四家太一		左官 建築大工 塗装工 紳士服製造 板金	白岩啓助 佐々木忠幸 二瓶富士夫 鈴木正寿 見滝一男	助 幸 夫 寿 男
54	歯車製作 板金 左官 石工 建具	藤崎樹三郎 小手森重与 佐藤栄一 馬上光一 馬場金一郎		金属溶接 一般機器組立 窯業絵付加工 製材工 漆器沈金	佐藤和衛 宮川弘次 樋山淳次 大竹善太 角田一司	衛 弘 次 太 司
55	板金 洋服仕立 大工 漆器素地板物木地製作 パン製造	鈴木前右衛門 和知武四郎 渡辺嘉造 加藤美好 新妻芳美		一般機械修理 社寺建築 左官 建具 菓子製造	若林武次 山岸清太郎 古山繁治 中山文政 荒井工	武 次 太 治 工
56	木型工 計器組立工・調整工 大工 建築板金 石工	平野保 阿部光雄 関口藤吉 光野政治 大間政一		木工 蒔絵加工 廣告美術工 美容師 伽藍彫刻	柳沼要 中村正栄 梅津秀雄 坂本ヨシノ 安斎喜一郎	要 栄 雄 シノ 喜一郎
57	洋服仕立 建築板金 左官 とび工 石工	菅野太重 渡辺順 池田庄司 渡辺栄七 伊藤政藏		木工 パン・菓子製造 看板工 塗装工 表具師	島市明 川祐男 遠藤晴 松本勲 松本菊郎	明 男 晴 勲 菊郎
58	溶接 鉄道車両組立・修理 左官 木工 廣告美術	岡部守 大越庄三郎 梅津敏美 山岡六郎 三室金秋		板金 洋服仕立 石工 沈金磨 刀劍研	吉田金藏 佐藤俊秋 田中忠弘 松坂政次郎 古内清身	藏 秋 弘 次郎 身

年度	職種	氏名				職種	氏名			
59	板金工	伊藤	英男	渡邊	春吉	官	渡荒	春祐	吉輔	
	洋服仕立	佐川	賢	木佐	祐	工具	荒藤	安金	安治	
	和服仕立	藤澤	陽野	建田	金	道具	佐村	建治	治雄	
	大工	君利	美	建看	義	板工	長谷川	長谷川	吉雄	
60	金属工作機械工	荒井	傳吉	陶磁器工	鈴木	幸喜				
	鉄道車輌組立工	松本	昌人	木製おけ・たる製造工	郡司	久一				
	洋服仕立	植木	廣克	紙器製造工	齋藤	正一				
	左官	鈴木	七郎	酒類製造工	佐藤	壽一				
61	左疊工	中根	佐平治	塗装工	根本	専一				
	板金工	村上	武雄	和服仕立職	杉山	造昌				
	大工	津田	一郎	石工	大和田	敬次郎				
	建具製造工	富塚	今朝雄	木彫工	菅野	俊勝				
62	こけし工	西山	憲一	紙製品製造工	森川	清光				
	看板工	長谷川	利雄	絵幘師	大野	恒雄				
	男子服仕立職	森下	公博	建具製造工	菊池	幹男				
	大工	遠藤	孝	漆器工	曾根	斌男				
63	左官	大橋	石松	甲冑師	橘中	雄實				
	疊工	吉田	長三郎	看板工	岡金	久				
	石工	山村	好永	写真技師	田					
	鉄工・製缶工	佐々木	茂	左官	廣瀬	寅次郎				
H1	板金工	岡	一郎	建築塗装工	菊地	勝男				
	婦人・子供服仕立職	田原	ハル	ブロック建築工	佐久間	正武				
	大工	小林	昭治	漆器工	加藤	雄善				
	左官	五十嵐	和好	理容師	松本	一郎				
2	板金工	橋本	美義	左官	小川	雄道				
	男子服仕立職	須藤	友弥	疊工	宗像	雄宗				
	大工	松山	義雄	こけし工	阿部	一郎				
	大大工	志賀	善雄	水引細工	増賀	一勝				
H1	左官	遠藤	清	菓子製造工	長谷川	市四郎				
	板金工	寺木	作美	石工	沼島	昇忠				
	大工	内藤	健助	建具製造工	佐崎	兵太				
	大工	松本	庸一	表具工	藤川	傳利				
2	とび工	名和	重夫	漆器工	保山	留次				
	左官	檜和	繁	窯業繪付士	田山	八				

年度	職種	氏名				職種	氏名			
3	板金工	捧	正	二		木製おけ・たる製造工	矢	吹	信	保
	婦人・子供服仕立職	五十嵐	ツ	キヨ		だるま製造工	渡	邊	忠	治
	屋根ふき工	柳沼	正	直		板物木地師	大	塚	典	四雄
	左官	加藤	仁	嗣		表具師	小	林	昇	仁
	木製家具・建具製造工	柴田	定	三		塗装工	松	本	幸	仁
4	時計修理工	眞藤	正	雄		左官	本	多	一	三
	和服仕立・修理職	金成	文	子		石工	清	野	隆	弘
	大工	馬場	正	義		酒類製造工	伊	藤	勝	次
	とび工	小林	黄	喜		広告美術工	伊	藤	公	博士
	タイル張り工	佐藤	正	春		写真技師	三	瓶		
5	紳士服仕立職	千葉	芳	男		石工	渡	邊	佳	春
	和服仕立・修理職	押山	ミユキ			木製家具・建具製造工	柄	本	武	男
	型わく工	柳沼	次	男		木製家具・建具製造工	室	井	信	雄
	とび工	新田	松	男		草・つる製品製造工	長	郷	千代	喜
	屋根ふき工	小栗	義	光		紙器製造工	佐々木	敏	夫	次
	左官	神保	正	己		塗装工	加藤		誠	
6	板金工	酒井	定	一		煉瓦・瓦類製造工	深	作		武
	男子服仕立職	菅野	重	信		木製家具・建具製造工	矢仲	四	郎	
	ブロック積工	折笠	久	夫		表具師	熊田		健	
	左官	小林	勝	利		画工・広告美術工	上杉	良	穂	
	建築塗装工	高野	忠	良		張り子細工師	橋本	芳	信	
7	板金工	須藤	榮	吉		左官	佐々木			武
	その他の電気工事作業者	渡邊	邊	実		植木職・造園師	小滝			
	染色・仕上工	渡邊	邊	雄		石工	吉田			
	大型工	瀬谷	善	壽		表具師	宍戸			
	とび工	佐久間		章		塗装工	宍戸			
		山口	留	男		フラー装飾士	高橋			
8	金属彫刻工	伊藤	仁	久		木製家具・建具製造工	金澤	良	吉	
	大工	五十嵐		實		草・つる製品製造工	久保田	節	子	
	とび工	日下部	安	治		紙製品製造工	荒井	久	彌	
	左官	佐藤	和	良		広告美術工	丹野	藤	吉	
	配管工	七海	仁	美		広告美術工	伊藤	良	三	
	建築塗装工	柴崎	利	男		写真工			春	
	石工	遠藤	忠	重						
9	製かん工	廣川	孝	吉		石工	万波		孝	
	板金工	千葉	文	雄		調理工人	金田	亮	一	
	編物工	植田	靜	子		木製家具建具製造工	政井	寛	明	
	とび工	石原	章	男		漆器工	庄司	勝	夫	
	畳工	本田	喜	一郎		広告美術工	佐藤	義	信	

年度	職種	氏名			職種	氏名					
10	漆器工 タイル張工 紙器製造工 左官 廣告美術工	磯蒲小佐川三瓶	部倉信林孝川孝	昇六夫行三	板酒屋表石	金類根具石	工造工師工	工像	鈴高寺栎宗	木津山澤像	孝次郎朝和周正
11	屋根ふき工 タイル張工 廣告美術工 とび工 左官	加川黒齋澤	藤木澤藤田	威滋修正夫	大美金属漆器	塗装工地	妻渡久後松	新渡東幸	篤記ひさ子一	才藤澤	篤記ひさ子一
12	大酒類製造工 酒類製造工 左官 大工 とび工	岡尾菅菊宍	江形野地戸	政義久定隆司	門雄工	漆器工	島白武牧矢	影井田野内	民光一康	夫雄稔已治	
13	左石漆器工 金属工作機械工 大工	大菊小後長	橋地林藤尾	弘芳昇勉芳市	信夫市	菓子理容大	製造工	水口八木渡渡	忠登矩邊邊	好夫矩夫	
14	男子服仕立職 左官 漆器工 調理人 タイル張工 男子服仕立職	安市浦小河	藤田山澤野	勇一男夫義政	信亘菊平	ロック積工 廣告美術工 塗装工 石網大	工工工	白橘菱宗馬	石沼像上	三男剛夫三太郎	
15	木製家具・建具製造工 板金工 男子服仕立職 鍛造工 石工 廣告美術工	遠小後齋佐高	藤手藤藤木	清勝重良喜英丈	勝雄馬男兒	美容師・着付師 配管漆器型わく左	師工工官	田寺富橋左	名木樺橋綠	靜江惠洋俊潔	
16	疊工 男子服仕立職 防水工 金属工作機械工 屋根ふき工 左官 調理人	今熊小児佐白鈴	川田松山藤石木	一智季勇菊定義	芳光次生男義繼	漆器美容び	工師工工工	角寺新橋濱三	田門妻本津坂	弘富喜代修弘初男	

年度	職種	氏名	職種	氏名
17	電気溶接工	阿部 隆	広告美術工	高橋 敏夫
	左官	伊藤 和男	理容師	仲井 美夫
	こけし工人	井上 ゆき子	大工	根本 正夫
	漆器工	小椋 昭次郎	鉄道車両組立工・修理工	矢吹 久夫
	木製建具製造工	黒津 鐵夫		大石 次次吉
	紙手すき工	瀬谷 安雄		和田 忠吉
18	板金工	氏家 紀六	板金工	高橋 保久
	漆器工	大森 茂光	左官	松本 次夫
	調理人	神田 茂雄	広告美術工	松本 英明
	大工	齋藤 伊三男	石工	水野 已喜三
	男子服仕立職	齋藤 邦弘	広告美術工	吉井 信夫
	その他の建設作業者	佐藤 定市		
19	理容師	阿部 照夫	塗装工	菅井 正男
	板金工	太田 剛	金属工作機械工	中島 重夫
	男子服仕立職	加藤 清春	大工	増子 則雄
	酒類製造工	鎌田 敬次	左官	室井 満昭
	鉄道車両組立工・修理工	川名 研二	大工	雪下 常雄
	漆器工	儀同 哲夫	疊工	吉田 浩浩
20	植木職、造園工	後藤 忠		
	内装仕上工	梅原 幹生	左官	佐藤 司
	ブロック積工	大内 隆雄	男子服仕立職	鈴木 慎一郎
	大工	小島 喜雄	理容師	中野 竹治
	表具師	小見 誠	とび工	成田 幸志
	塗装工	佐藤 清	酒類製造工	晴山 成志
21	理容師	安藤 重一	調理人	紺野 昭治
	左官	伊藤 一年	石工	佐藤 曜一
	冷凍空気調和機器施工	岩上 雄一	大工	佐藤 邦信
	漆器工	大塚 隆	木製家具・建具製造工	白井 司一
	塗装工	大桃 勝治	大工	鈴木 一男
	金属工作機械工	菊地 佳史	疊工	高橋 辰男
22	石工	會川 幸親	大工	田邊 光一
	大工	猪狩 篤一	植木職・造園師	尻野 駿
	板金工	宇佐見 進	紙器製造工	橋本 邦俊
	とび工	加藤 栄	表具師	宗像 正清
	金属工作機械工	今野 和彦	調理人	桃井 清典
	塗装工	三瓶 光彦	染色・仕上げ工	渡辺 幸典

年度	職種	氏名				職種	氏名			
23	調理人 石工 左官 板金工 一般機械機器修理工	阿部一男 阿部浩國 佐藤言司 島田但 関根寛	漆器工 調理人 疊工 塗装工 大工	曾高浜渡 根橋尾辺渡 英保文部 昭雄一文義 和郎夫和義						
24	廣告美術工 大工 花火製造工 電気工事作業者 酒類製造工	飯澤武司 石川吉登 糸井一郎 宍戸勝男 菅原榮一	塗装工 とび工 石工 美容師・着付師	古松水向 溝本野井 忠利向 一勲勝惠美子						
25	プラスチック製品成形工 植木職・造園師 その他の建設作業者 板金工 とび工 理容師	安齋由二 木田充 後藤正孝 笛島一夫 佐藤浩 鈴木光浩	美容師・着付師 左官 漆器工 その他の建設作業者 調理人	橋原三浦 本浦田和渡 祥田邊彰	江一圭保 一一男範					
26	漆器工 塗装工 大工 調理人 廣告美術工	大森弘 北村三男 倉本夫 齋藤清男 高木幸雄	建具製造工 とび工 大工 植木職・造園師 染色・仕上工	土西吉四 橋楨田倉 檜眞田渡 勤吉理達	勤吉雄 昭正理雄 吉雄達					
27	漆器工 左官 配管工 廣告美術工	荒井祐 小野雄 熊谷実 小林聖一	調理人 酒類製造工 調理人 建設用機械運転工	齋藤雅 佐藤孝 鈴木義 本田正	行信男 雅孝義 正男					
28	左官 酒類製造工 廣告美術工	小椋貞雄 坂井義正 古川求	調理人 型わく工 石工	工藤登喜 木矢明裕	喜雄彦					
29	調理人 左官 電気溶接工 石工 調理人 理容師	阿部武 遠藤敏 小関彦 小松多美 小松本信 佐藤裕一	塗装工員 変電工 廣告美術工 疊工 大工 植木職・造園師	庄土橋宗柳渡 司井本像沼邊 政敏良利邊 利夫雄保曉	實利夫 政敏良利 夫雄保曉					
30	木製家具・建具製造工 木彫工 クリーニング工 大工 廣告美術工 石工	安齋征治 井上栄政 加藤行郎 佐藤清伍 佐藤卓司 佐藤達好	調理人 パン・菓子製造工 調理人 型わく工 電気溶接工 理容師	陣野七海渡 木橋七渡 橋高七渡 博力邊渡 力賢邊渡 夫史仁宏	彦夫行 光博行 夫行 史宏					

年度	職種	氏名	職種	氏名
R1	調理人	太田忠雄	とび工	塩水義勝
	畳工	小川久	酒類製造工	殿川慶一
	大工	菅野四郎	理容師	古川武一
	電気溶接工	菅野長秀	型わく工	眞壁幸雄
	左官	小林利光	調理人	渡辺聰
2	パン・菓子製造工 他に分類されない技能工、生産工程作業者(絵職製作)	阿部大三 大野修司 神山典之 菅野光雄 桑名義栄 齋藤正大	レンズ研磨工 電気溶接工 型わく工 金属熱処理工 左官 木製家具・建具製造工	佐々木純 木健 木善夫 木輝 木英樹 山岡正人
	パン・菓子製造工			
	大工			
	調理人			
	調理人			
3	左官	坂上邦彦	大工	塩田一弥
	冷凍空気調和機器施工	色摩啓司	調理人	木田一喜
	料理人	樋口明夫	石工	谷勝美充
	型枠工	古川友浩	漆器工	本田
	大工	渡邊英世		
4	左官	遠藤辰也	調理人	小山豊
	建築塗装工	佐藤正吉	調理人	木良雄
	木製製品製造工	善方恵一	大工	吉田光雄
	画工、広告美術工	渡邊宏		
5	調理人	伊藤範夫	清酒製造工	猪俣一徳
	建築大工	加藤孝栄	理容師	川上一之
	型枠大工	菅野喜博	石積工	小林光一
	木製家具、建具製造工	紺野忠義	洋生菓子製造工	斎藤隆一
	道具師	土屋秀男	バーテンダー	二瓶功光
	旋盤工	服部新太郎	左官	緑川純智
6	バーテンダー	金田幸治	西洋料理調理人	篠原大智
	型枠大工	久保田一夫	洋生菓子製造工	水野明彦
	建築大工	齋藤弘昭	電気配線工事作業員	諸橋一久
	原型師・怪獣造形作家	酒井祐司		

計 502 名

(3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏 名	所 属 等
S51	高 萩 正 巳	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
52	宗 像 留 藏	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
53	鈴 木 伴 作	(訓)会津職業訓練協会(理事)
55	林 博	(訓)原町建築職業訓練協会(会長)
58	四 家 太 一	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
59	三 瓶 伊 勢 吉	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
60	井 上 吉 男	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
61	村 上 一 夫	(訓)県南地区職業訓練協会(会長)
62	鈴 木 長 九 郎	(訓)会津職業訓練協会(会長)
63	内 藤 衛	内藤工業所高等職業訓練校(校長)
H1	遠 藤 一 重	(訓)田村地区職業訓練協会(会長)
2	廣 瀬 寅 次 郎	(訓)県南地区職業訓練協会(副会長)
3	佐 々 木 修	(訓)いわき職業訓練協会(理事)
4	遠 藤 孝	(訓)会津職業訓練協会(相談役)
5	下 重 勇 喜	東白地区建築共同高等職業訓練校(校長)
6	橋 本 美 義	(訓)福島職業訓練技能協会(副会長)
7	松 山 義 雄	(訓)会津職業訓練協会(相談役)
8	七 海 國 栄	(訓)郡山職業訓練協会(理事)
9	渡 部 一 正	(訓)会津職業訓練協会(常任相談役)
10	宍 戸 金 治	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
11	内 藤 健 助	(訓)会津職業訓練協会(理事)
12	橋 本 好 一	(訓)県南地区職業訓練協会(理事)
13	伊 東 正	(訓)会津職業訓練協会(理事)
14	加 藤 龍 子	(訓)福島理容美容職業訓練協会(会長)
15	矢 内 清 助	福島共同高等職業訓練校(校長)
16	渡 邊 正 一	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事)
17	國 分 善 郎	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事長)
18	加 藤 誠 次	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
	佐 藤 菊 男	(訓)郡山職業訓練協会(副会長)
19	永 山 龍 雄	(訓)白河地域職業訓練協会(会長)
21	菊 池 定 吉	(訓)会津職業訓練協会(理事)
22	高 橋 次 男	(訓)福島職業訓練技能協会(会長)
23	山 岸 清	(訓)会津職業訓練協会(理事)
24	山 西 美 次	(訓)会津職業訓練協会(副会長)
25	大 橋 弘 信	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
26	氏 家 紀 六	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
27	小 島 喜 雄	(訓)会津職業訓練協会(常任相談役)
28	古 溝 忠 一	(訓)福島職業訓練技能協会(会長)

年度	氏 名	所 属 等
29	齋 藤 伊 三 男	(訓)会津職業訓練協会(理事)
30	白 石 定 義	(訓)郡山職業訓練協会(理事)
R1	宮 地 明	(訓)福島職業訓練技能協会(会長)
2	佐 藤 言 司	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
3	鈴 木 英 男	(訓)会津職業訓練協会(会長)
4	佐 藤 司	(訓)福島職業訓練技能協会(副会長)
6	遠 藤 清 敏	(訓)郡山職業訓練協会(理事)

計45名

(4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年 度	氏 名	所 属 等
S52	三 品 茂 平	
56	松 本 菊 郎	
59	紺 野 好 次 郎	
60	奥 山 金 光	
62	名 城 寛	名 城 硝 子 店
	渡 邊 喜 司	(有) 渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本 田 三 男	(株) 郡 山 ヒ ヨ ケ
	坂 田 謙 太 郎	坂 田 表 具 内 装
H1	菊 地 勝 男	菊 地 建 設 塗 装 (株)
	白 土 佐 平 次	白 土 瓦 工 業 所
2	佐 藤 敏 子	(株) 川 上 商 店
	岩 見 守 守	パ 一 マ ラ イ ト (株)
3	大 河 内 德 雄	(株) 大 河 内 硝 子 店
	瀬 谷 善 壽	(有) 瀬 谷 工 務 店
4	捧 正 二	(有) さ さ げ 板 金 工 業 所
5	今 泉 克 巳	(有) 忠光園・(有) 緑化総合卸園芸センター
6	池 田 俊 一	香 取 (株)
7	齋 藤 貞 夫	(株) 晃 建 設
8	加 藤 洋 一	高 橋 電 機 (株)
9	佐 藤 和 雄	(有) 佐 藤 生 花 店
10	横 山 日 出 夫	佐 藤 建 設 機 械 販 売 (株)
11	山 田 俊 文	松 下 電 器 产 業 (株)
12	齋 藤 勝 美	(株) 石 川 屋
	金 田 亮 一	(有) 割 烹 金 田
13	熊 谷 隆 隆	(株) テ ク ノ ス タ ッ フ
14	寺 木 惠 美 男	三 洋 設 備 工 業 所
	今 井 新 次	東 北 リ ズ ム (株)
15	柳 沼 克 実	(株) 福 島 ク ボ タ
	佐 藤 芳 和	(株) モ リ ヨ シ 技 研
16	矢 吹 真	(株) 協 和 サ 一 モ テ ッ ク
	清 野 賢 一	川 俣 精 機 (株)
17	小 松 季 次	(有) 富 士 防 水 工 業 社
	鈴 木 工 雄	キ タ シ バ 技 研 (株)
18	小 林 良 一	(有) 旭 写 真 館
	設 楽 昭 一	福 島 フ ラ ワ ラ センターハナショウ
19	久 米 美 知 子	学 校 法 人 今 泉 学 園
	千 葉 善 美	千 葉 鋼 建
20	大 内 豊	福 島 鋼 金 工 業 (株)
	海 野 壽 夫	福 島 造 機 工 業 (株)

年 度	氏 名	所 属 等
21	渡 辺 功	C K F (株)
	佐 藤 友 昭	日 進 工 業 (株)
22	笠 原 忠 雄	(株) 福 装 2 1
	小 島 一 則	不 動 断 热 (株)
23	松 永 淳 二	パナソニック(株) AVC ネットワークス社
24	矢 吹 由 利 子	元 永 山 産 業 (株) 平 田 中 央 工 場
25	須 藤 和 德	(株) 福 島 地 下 開 発
26	齋 藤 道 代	金 成 和 裁 所
27	渡 辺 文 夫	(株) ワ タ ナ ベ 建 装
28	杉 村 数 馬	郡 山 エ 一 ビ 一 シ 一 建 材 (株)
29	古 川 正 幸	(有) 花 正
30	金 澤 正 夫	郡 山 シ 一 リ ン グ (株)
R1	齋 藤 俊 一	ム ネ カ タ (株)
2	草 野 耕 造	草 野 塗 装 工 業 (株)
3	渡 邊 長 門	マ レ リ 福 島 (株)
4	武 藤 守	(有) 武 藤 工 務 所
5	北 原 賢	(株) 北 日 本 ボ ー リ ン グ
6	平 浩 司	(有) 平 鶴 工 業

計57名

(5) 技能検定功労団体厚生労働大臣表彰

年 度	団 体 名
H7	福島県板金工業組合
8	福島県紙器段ボール箱工業組合
9	福島県屋外広告美術協同組合
10	福島県表具内装組合連合会
11	福島県石材業技能士会
12	福島かわらぶき技能士会
14	福島県畳工業組合
15	福島県プラスチック工業会
16	福島県建具・木工組合連合会
17	福島県鉄筋業協同組合
18	福島県写真技能士会
23	福島県瓦工事組合連合会
24	福島県ダクト工業会
25	福島県室内装飾事業協同組合
26	福島県板硝子商工業組合連合会
27	福島県プロック建築技能士会
28	東北保温保冷工業協会福島県支部
29	福島県さく井技術協会
30	福島花卉商業協同組合
R1	福島県タイル組合連合会
2	福島県サッシ施工協会

計21団体

## (6) 叙勲・褒章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
S51秋	菅野 実	認定職業訓練	—	—
52秋	佐戸川 政造	板金工	—	—
54秋	遠藤 貞雄	一般機械組立	—	—
55秋	星 栄作	絵ローソク製作	—	—
	篠崎 守三	広告美術	—	—
	佐藤 熊吉	型物工	—	—
56秋	鈴木 伴作	大工・認定訓練	—	—
	三品 茂平	技能検定	—	—
57秋	菅波 錦平	時計修理	—	—
58秋	佐竹 一夫	陶磁器	宮川 弘	一般機械組立
59春	土屋 正二	広告美術	涌井 慶次郎	左官
59秋	高木 秀雄	広告美術	鈴木 前右衛門	板金
60春	宍戸 昇	建具	大間 政一	石工
60秋	高橋 辰治	畳工	島 明	木工
61春	木村 徳治	建具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)
61秋	熊田 留一	洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)
62春	山岸 清次	大工	梅津 秀雄	広告美術
62秋	宗像 留藏	認定職業訓練	田中 忠弘	石工
63春	山崎 文治	建具	池田 庄司	左官
63秋	畠山 忠吉	家具製造工	藤澤 陽野	和服仕立職
H1春	君利 美	大工	菅野 太重	洋服仕立職
H1秋	山岡 六郎	建具	田村 健治	建具製造工
2春	安斎 喜一郎	木彫工	松浦 貫二	広告美術
2秋	佐藤 俊秋	洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)
3春	菅野 俊勝	木彫工	渡邊 順	建築板金工
3秋	大野 恒雄	絵幘師	佐藤 金安	建具製造工
4春	長谷川 利雄	広告美術	津田 一郎	大工
4秋	曾根 卓男	漆器工	鈴木 正壽	紳士服製造
5春	廣瀬 寅次郎	左官	渡辺 榮七	とび工
5秋	荒井 傳吉	製かん工	松本 菊郎	表具師
6春	中村 正榮	漆器工	宗像 宗雄	畳工
6秋	鈴木 七郎	左官	—	—
7春	捧 正二	板金工	眞藤 正雄	時計修理工
7秋	志賀 善雄	大工	橋本 美義	板金工
8春	長谷川 義雄	広告美術	松本 幸仁	塗装工
8秋	菊池 幹	建具	菊地 勝男	塗装工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
9春	—	—	佐藤 正春	タイル工
9秋	—	—	—	—
10春	松山 義雄	認定職業訓練(大工)	村上 武雄	建築板金
	—	—	齋藤 正一	紙器製造
10秋	—	—	沼昇一	石工
11春	岩見 守	技能検定功勞	五十嵐 和好	左官
11秋	七海 國栄	認定職業訓練(大工)	岡 一郎	板金工
	渡部 一正	認定職業訓練(大工)	—	—
12春	—	—	吉田 長三郎	畳工
	—	—	馬場 正義	建築大工
12秋	内藤 健助	認定職業訓練(大工)	本田 三男	室内装飾
	—	—	三瓶 公士	写真
13春	—	—	深作 武	かわらぶき
	—	—	三室 金秋	広告美術
13秋	橋本 好一	認定職業訓練(大工)	熊田 健	表具師
	—	—	佐久間 正	ブロック積工
14春	—	—	柳沼 次男	型わく工
	—	—	山口 留男	とび工
14秋	伊東 正	認定職業訓練(大工)	遠藤 忠重	石彫工
	—	—	松本 庸一	宮大工
15春	三瓶 伊勢吉	認定職業訓練(大工)	万波 孝	石彫工
	—	—	佐藤 義信	広告美術
15秋	内藤 衛	職業能力開発協会	瀬谷 善壽	建築大工
	—	—	本田 喜一郎	畳工
16春	鈴木 長九郎	職業能力開発協会	金田 亮一	日本料理
	加藤 龍子	認定職業訓練(美容)	小林 昇	表具
16秋	大河原 徳雄	技能検定功勞	—	—
17春	矢内 清助	職業訓練功勞	佐川 賢	男子服仕立職
	—	—	石原 章男	とび職
	—	—	家久来 格次	管工事業
17秋	庄司 勝夫	伝統工芸業務功勞	叶八治	タイル工事業
	—	—	後藤 泰治	建設機械器具賃貸業

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
18春	加藤 洋一	技能検定功劳	齋藤 修一	とび工
	寺木 恵美男	技能検定功劳	佐川 孝行	左官
	横山 日出夫	技能検定功劳	渡邊 佳春	石積工
	渡邊 正一	職業訓練功劳	—	—
18秋	熊谷 隆	技能検定功劳	蒲倉 信六	タイル張業
	国分 善郎	職業訓練功劳	星 正申	建築板金業
	小松 季次	技能検定功劳	—	—
	齋藤 勝美	技能検定功劳	—	—
	鈴木 工雄	技能検定功劳	—	—
19春	今井 新次	技能検定功劳	—	—
	佐藤 芳和	技能検定功劳	—	—
	清野 賢一	技能検定功劳	—	—
	柳沼 克美	技能検定功劳	—	—
	矢吹 真	技能検定功劳	—	—
	山田 俊文	技能検定功劳	—	—
19秋	加藤 誠次	技能検定功劳	菊地 芳夫	石積工
	佐藤 菊男	技能検定功劳	宍戸 隆司	とび工
	設樂 昭一	技能検定功劳	角田 弘司	はく押沈金工
20春	小林 良一	技能検定功劳	—	—
20秋	遠藤 孝	職業訓練功劳	—	—
	宍戸 金治	職業訓練功劳	—	—
21春	久米 美智子	技能検定功劳	熊田 智光	男子服仕立職
	千葉 善美	技能検定功劳	—	—
21秋	海野 壽夫	技能検定功劳	小手森 重勝	建築板金工
	大内 豊	技能検定功劳	尾形 義雄	清酒製造工
	—	—	佐藤 壽一	杜氏
22秋	菊地 定吉	職業訓練功劳	今川 一芳	疊工
	渡邊 功	技能検定功劳	緑川 潔	左官
	佐藤 友昭	技能検定功劳	—	—
23秋	—	—	荒井 久彌	人形製造工
24秋	永山 龍雄	職業訓練功劳	菅野 重信	男子服仕立職
	山岸 清	職業訓練功劳	橋 剛	廣告美術工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
25春	-	-	黒津 鐵夫	建具製造工
	-	-	中島 重夫	旋盤工
25秋	山西 美次	職業訓練功勞	野地 良三	廣告美術工
	-	-	渡邊 良助	男子服仕立職
26秋	大橋 弘信	職業訓練功勞	白井 司一	木製建具製造工
	須藤 和徳	技能検定功勞	濱津 修弘	鉄道車両修理工
27秋	氏家 紀六	職業訓練功勞	伊藤 和男	左官
	齋藤 道代	技能検定功勞		
28春			折笠 久夫	ブロック積工
28秋	小島 喜雄	職業訓練功勞	増子 則雄	建築大工
	渡辺 文夫	技能検定功勞	宇佐見 進	建築板金工
29秋	古溝 忠一	職業訓練功勞	野尻 晃	造園工
	杉村 数馬	技能検定功勞	高橋 敏夫	廣告美術工
			佐藤 孝信	杜氏
30秋	齋藤 伊三男	職業訓練功勞	安藤 勇	男子服仕立職
	古川 正幸	技能検定功勞	笠原 忠雄	婦人子供服仕立職
R1秋	白石 定義	職業訓練功勞	金澤 正夫	防水工
			今野 和男	旋盤工
			坂井 義正	杜氏
R2秋	齋藤 俊一	技能検定功勞	遠藤 清	木製建具製造工
			土井 政利	変電員
			松本 英明	廣告美術工
			室井 満昭	左官
R3秋	草野 耕造	技能検定功勞	草野 四郎	建築大工
	佐藤 言司	職業訓練功勞	曾根 英昭	蒔繪師
			殿川 慶一	杜氏
			松本 次夫	左官
R4秋	渡邊 長門	技能検定功勞	石川 吉登	宮大工
	鈴木 英男	職業訓練功勞	金澤 良吉	木製建具製造工
			佐藤 達好	石積工
			露木 輝	金属熱処理工
			吉田 克浩	疊工
R5秋	武藤 守	技能検定功勞	井上 栄政	木彫工
	佐藤 司	職業訓練功勞	小林 聖一	廣告美術工
			橋 炳	甲冑師
R6秋	北原 賢	技能検定功勞	塩田 一弥	建築大工

計100名

計107名

## 9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 18. 4	福島機械工指導所を開設
S. 20. 7	福島機械工指導所を福島女子技術指導養成所と改称
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 22. 10	福島女子技術指導養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 3	福島職業訓練所を廃止
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称 (郡山・郡山(三春分校)・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校)
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称 (郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設)
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	(郡山・会津) 職業訓練校を(郡山・会津) 高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、(相馬・富岡) 技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山(テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー郡山職業能力開発校)に整備
H. 22. 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津(テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー会津職業能力開発校)に整備、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜(テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー浜職業能力開発校)に整備
H. 25. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在(ハイテクプラザいわき技術支援センター内)を開設(いわき地域の委託訓練を担当)
H. 27. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在(ハイテクプラザいわき技術支援センター内)をテクノアカデミー浜に移管し、テクノアカデミー浜いわき駐在と改称
R. 3. 3	テクノアカデミー浜いわき駐在を廃止

二 住 科 所 名	S21	S21.9	S22.11	S25.7	S26.10	S27.4	S29.8	S33.7	S34.4	S36.4	S40.4	S41.10	S42.4
二 住 科 所 名	二本松木工補導所 二本松市木工所 (木工、3か月、30人)							二本松職業 訓練所					
郡 住 科 所 名	山 所 名			郡山公共職業補導 所 田村郡守山町德定 (電工、6か月、30人)				郡山職業 訓練所					
郡 住 科 所 名	山 所 名												
会 住 科 所 名	津 所 名								郡山職業訓練所 三春 分所 (自動車整備工) 6か月、30人				
白 住 科 所 名	河 所 名									会津職業訓練所 会津麻郷川町 (板金、塗装工) 1年、各40人			
石 住 科 所 名	川 所 名									白河職業訓練所 白河市上ノ原 (答接工、電気機器修理工) 1年、30人			
い わ き 住 科 所 名	い わ き 所 名										いわき職業訓練所 いわき市立ヶ崎 (左官、建築大工) 1年、各30人		
富 住 科 所 名	岡 所 名											石川職業訓練所 石川町立ヶ崎 (左官、建築大工) 1年、各30人	
相 住 科 所 名	馬 所 名												
南 住 科 所 名	相 馬 所 名												
福 住 科 所 名	島 所 名												

S22.9防衛省新設  
S22.12公共職業補導所と改名  
職業補導事業の主管課として、職業安定局職業補導課

S33.2職業訓練法制定  
職業訓練所と改名  
労働部職業安定課

	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
二 本 松 所 職 期 間・定員	二 本 松 専 練 校	—	二 本 松 練 校	二 訓 則 校	山 職 業 校	山 職 業 校	山 職 業 校	—	—	—	—	—
郡 住 科 期 間・定員	山 郡 山 職 業 校	修 校	山 郡 山 職 業 校	修 校	山 郡 山 職 業 校	山 郡 山 職 業 校	山 郡 山 職 業 校	—	—	—	—	—
郡 住 科 期 間・定員	山 郡 山 職 業 校	修 校	山 郡 山 職 業 校	修 校	山 郡 山 職 業 校	山 郡 山 職 業 校	山 郡 山 職 業 校	—	—	—	—	—
会 住 科 期 間・定員	会 住 科 期 間・定員	津 津 車 練 校	—	会 住 科 期 間・定員	津 津 車 練 校	—	会 住 科 期 間・定員	津 津 車 練 校	—	—	—	—
白 住 科 期 間・定員	白 住 科 期 間・定員	河 河 車 練 校	—	白 住 科 期 間・定員	河 河 車 練 校	—	白 住 科 期 間・定員	河 河 車 練 校	—	—	—	—
石 住 科 期 間・定員	石 住 科 期 間・定員	川 川 車 練 校	—	石 住 科 期 間・定員	川 川 車 練 校	—	石 住 科 期 間・定員	川 川 車 練 校	—	—	—	—
い わ さ き 住 科 期 間・定員	い わ さ き 住 科 期 間・定員	い わ さ き 修 校	—	い わ さ き 住 科 期 間・定員	い わ さ き 修 校	—	い わ さ き 住 科 期 間・定員	い わ さ き 修 校	—	—	—	—
富 住 科 期 間・定員	富 住 科 期 間・定員	岡 岡 車 練 校	—	富 住 科 期 間・定員	岡 岡 車 練 校	—	富 住 科 期 間・定員	岡 岡 車 練 校	—	—	—	—
相 住 科 期 間・定員	相 住 科 期 間・定員	馬 馬 車 練 校	—	相 住 科 期 間・定員	馬 馬 車 練 校	—	相 住 科 期 間・定員	馬 馬 車 練 校	—	—	—	—
南 住 科 期 間・定員	南 住 科 期 間・定員	馬 馬 車 練 校	—	馬 馬 車 練 校	馬 馬 車 練 校	—	馬 馬 車 練 校	馬 馬 車 練 校	—	—	—	—
福 住 科 期 間・定員	福 住 科 期 間・定員	島 島 車 練 校	—	島 島 車 練 校	島 島 車 練 校	—	島 島 車 練 校	島 島 車 練 校	—	—	—	—

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名

S44.7職業訓練法の一部改正  
専修職業訓練校に改名  
商工労働部職業訓練課H15.4商工労働部  
技能振興グループ

H 2.4商工労働部職業能力開発課

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4
二 本 松 住 所 名 期 間・定 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
郡 住 所 名 期 間・定 員	山 山 住 所 名 期 間・定 員	テクノアカデミー郡山																
郡 住 所 名 期 間・定 員	山 山 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
会 津 住 所 名 期 間・定 員	会 津 住 所 名 期 間・定 員	テクノアカデミー会津																
白 河 住 所 名 期 間・定 員	白 河 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石 川 住 所 名 期 間・定 員	石 川 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
い わ き 住 所 名 期 間・定 員	い わ き 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富 岡 住 所 名 期 間・定 員	富 岡 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
相 住 所 名 期 間・定 員	相 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
南 住 所 名 期 間・定 員	南 住 所 名 期 間・定 員	テクノアカデミー浜																
福 島 住 所 名 期 間・定 員	福 島 住 所 名 期 間・定 員		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

↑  
H20.4商工労働部  
産業人材育成課  
↓

## 10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧

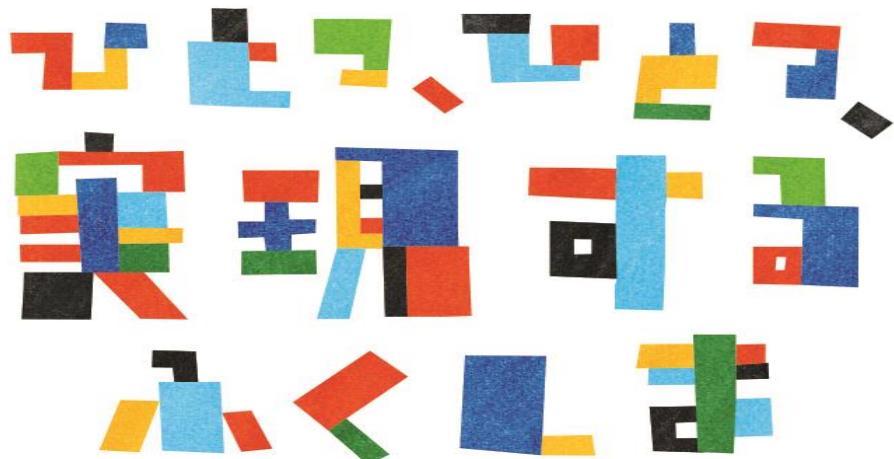
### (1) 産業人材育成課関係団体一覧

機 関 名	代表者(職・氏名)	所 在 地	電 話 番 号
福 島 労 働 局	局長 井口 真嘉	〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎4F	024(536)7733
独 立 行 政 法 人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福 島 支 部	支部長 川崎 聰	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独 立 行 政 法 人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セン タ ー	所長 川崎 聰	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3644
独 立 行 政 法 人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セン タ ー い わ き 訓 練 セ ナ タ ー	センター長 高野 裕之	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1	0246(26)1231
独 立 行 政 法 人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セン タ ー 会 津 訓 練 セ ナ タ ー	センター長 小堀亜希子	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西292	0242(26)0515
独 立 行 政 法 人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福 島 支 部 福 島 障 害 者 職 業 セ ナ タ ー	所長 金澤 博子	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(526)1005
福島県職業能力開発協会	会長 福井 邦顕	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(525)8681
福島県技能士会連合会	会長 色摩 啓司	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755
福 島 県 名 工 会	会長 菊地 芳夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755

### (2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
テ ク ノ ア カ デ ミ 一 郡 山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
テ ク ノ ア カ デ ミ 一 会 津	〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16	0241(27)3221
テ ク ノ ア カ デ ミ 一 浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巣掛場 45-112	0244(26)1555
県 北 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024(521)2657
県 中 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 労 政 課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県 南 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 劳 政 課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 劳 政 課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南 会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 劳 政 課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島字根小屋甲 4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相 双 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 劳 政 課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
い わ き 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 地 域 づ く り ・ 商 工 劳 政 課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006





令和7年12月 8日印刷  
令和7年12月10日発行

## ふくしまの職業能力開発

〒960-8670  
福島市杉妻町2番16号  
編集 福島県商工労働部産業人材育成課  
Tel 024-521-7300  
Fax 024-521-7932